

かんたん商人

バーコード作成 2

取扱説明書

製品ご利用前に必ずお読みください

動作環境・インストール/アンインストール方法・
起動方法・アップデート方法……………2～9

画面の説明……………10～49

操作方法……………50～107

ダウンロードサービスのご利用方法……………108～110

よくあるお問い合わせ……………111～120

お問い合わせ窓口……………121～122

※お問い合わせの際は、ユーザー登録が必須となります。

※冊子取扱説明書に貼付されているシリアルナンバーが必要になります。

ユーザー登録はこちら <http://www.de-net.com/user/>

目次

動作環境・ご注意	2
インストール・アンインストール方法	3～6
起動方法	7～8
ソフトウェアの最新版について	9
画面・各部の説明	
ランチャー画面	10
バーコード作成画面	11～17
印刷メニュー画面	18
用紙選択画面	19
用紙追加画面	20
ファイル選択画面	21
デザイン画面	22
印刷プレビュー画面	47
シリアルナンバー作成画面	48
CSVメーカー画面	49
バーコードを作成する	
バーコードを作成する	50～51
携帯QRコードを作成する	52～53
バーコードを連続で作成する	54～55
バーコードを画像として保存する	56～57
バーコードをクリップボードにコピーする	58
バーコードラベルを作成する	
用紙を選択する	59～60
図形を配置する	61～63
画像を配置する	64～65
文字を配置する	66～68
バーコードを配置する	69～70
ラベルを保存する	71
ラベルを印刷する	72
CSVファイルを使用してラベルを作成する	
CSV差込文字を配置する	73～76
CSV差込携帯QRを配置する	77～79
その他の機能・操作説明	
特殊文字を配置する	80～82
携帯QRコードを配置する	83～84
格子模様を配置する	85～87
連番を配置する	88～89
CSV差込バーコードを配置する	90～91
用紙のモード設定について	92
作成したラベルを画像として保存する	93～94
作成したラベルをPDFとして保存する	95
作成（保存）したラベルファイルを開く	96
オリジナル用紙を追加する	97～99
CSVファイルを作成する	100
CSVファイルを保存する	101～102
CSVファイルを開く	103
シリアルナンバーを作成する	104～107
ダウンロードサービスのご利用方法	108～110
よくあるお問い合わせ	111～120
お問い合わせ窓口	121～122

動作環境・ご注意

■ 動作環境

対応PC	メーカーサポートを受けられる Windows / パソコン ●Mac には対応していません。
OS	Windows 8.1 / 8 / 7 / Vista / XP ●Mac OS には対応していません。 ●日本語版 OS の 32 ビット版専用ソフトです。●Windows 8.1 / 8 / 7 64 ビットでは、WOW64(32 ビット互換モード) で動作します。●Windows 8.1 / 8 では、デスクトップモードのみ対応です。●Windows 8.1 RTM 版で動作確認済みです。 ●OS が正常に動作している環境でお使いください。●対応 OS の動作環境を満たした環境でのご利用が前提となります。 ●最新のサービスパック及びアップデートがされている環境でお使いください。●Server OS には対応していません。 ●管理者権限を持ったユーザーでお使いください。●マイクロソフトのサポート期間が終了している OS での動作は保証いたしません。
CPU	Intel プロセッサ 1GHz 以上(または同等の互換プロセッサ)
メモリ	1GB 以上(Windows 8 / 7 64bit の場合、2GB 以上)
ディスプレイ	1024×768 以上の解像度で色深度 32bit True color 以上表示可能なもの
CD-ROM	倍速以上
ハードディスク	1GB 以上の空き容量 (インストール時) ●これ以外にデータ保存の為に空き容量が必要となります。
プリンター	A3・A4・A5・B5・B6・ハガキサイズに印刷可能な正常に動作するレーザープリンターもしくはインクジェットプリンター ●プリンターによっては印刷可能領域に収まらずに一部欠けて印刷される可能性もあります。 ●カラー印刷の場合のみカラー印刷ができるプリンターが必須です。 ●一部のプリンターではパソコンとの組み合わせ等により、対応用紙サイズであっても正常に印刷できない場合もあります。 (複合機等の特殊な構造をしたプリンター等で発生しやすい現象となっております。)
スキャナー	TWAIN32 ドライバが対応しているスキャナー
対応ファイル形式	<バーコード作成> 画像書出: BMP / EMF その他書出: CSV(※EAN-13(JAN-13)・EAN-8(JAN-8) 選択時のみ) <バーコード印刷> 画像読込: BMP / JPEG / PNG / EMF 画像書出: BMP / JPEG / PDF
その他	インターネット接続必須 ●PDF マニュアルの閲覧ソフトのインストール、本ソフトに関する最新情報の確認やアップデートを行う際、インターネット環境が必要となります。

■ ご注意

- 他のソフトとの互換性はありません。
- チェックデジットは自動計算されます。
- レフトガードバー、センターガードバー、ライトガードバーのみを長くすることはできません。
- OCR(Optical Character Recognition: 光学文字認識) には対応していません。
- 携帯電話会社 (docomo・SoftBank・au) 全社に共通した携帯電話用の QR コードを作成することはできません。
QR コード読み取り機能がついた携帯電話が必要ですが、スマートフォンなど携帯電話端末によっては読み取りはできても電話帳への登録等ができない場合もございます。
- 画像ファイルを使用する際には、データのサイズにご注意ください。
- お使いの環境によっては、データが大きすぎると正常に読み込まれない場合や印刷されない場合があります。
その場合、画像編集ソフトなどでサイズを小さくしてから画像を読み込んで、印刷してください。
- JPEG / BMP / PNG は、一般的な Windows 標準のファイルを基準としています。
- 特殊なファイル (CMYK カラーモードの物や、Web 表示に特化したファイル等) は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
- ご利用のプリンター、使用する用紙などの組み合わせや印刷精度によっては、印刷された各種バーコードが認識されない場合があります。
- CSV ファイルは文字データのためのファイルです。
- CSV ファイルの中身によっては正常に読み込めない場合もあります。 また、項目によってはインポートやエクスポートができないものもあります。
- 大量のデータを登録した際には、パソコンの動作等に遅延がみられる場合があります。
- 本ソフトにはフォントは収録されていません。お使いのパソコンのフォントから選択して使用することができます。
但し、一部のフォントは使用できない場合もございますのでご注意ください。
- プリンタードライバやプリンターを動かす為のソフトウェア、Windows OS 等は更新した状態でお使いください。
- 弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。予めご了承ください。
また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
- 各種ソフトウェア、またパソコン本体を含む各種ハードウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。
- ユーザーサポートの通信料・通話料はお客様の負担となります。(サポート料は無料です)
- 本ソフトの動作以外のご質問や各種専門知識などのお問い合わせには、お答えできない場合があります。
その他ご不明な点などはユーザーサポートまでお問い合わせください。
また、お問い合わせ内容によっては返答までにお時間をいただくこともあります。予めご了承ください。
- 本ソフトは 1 台のパソコンに 1 ユーザー 1 ライセンスとなっております。
3 台までご利用になります。本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のライセンスを必要とします。
●ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
●本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
●本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
- 著作権者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。
- 本ソフトのソフトウェアの再配布・貸与・レンタル・中古品としての取引は禁止します。
- Microsoft、Windows、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP は
米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Pentium はアメリカ合衆国および他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS は、米国および他国の Apple Inc. の登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、各社の登録商標または商標です。

インストール・アンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『バーコード作成2』をインストールします。

memo

インストールする前に…

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

●ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が1GB以上必要（左記以外にシステムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が必要）です。

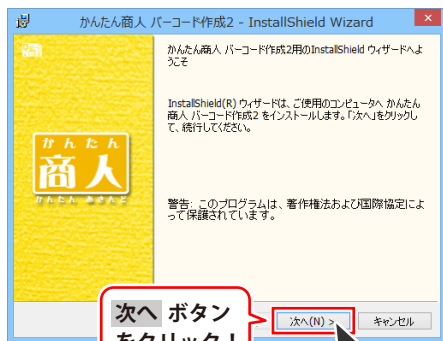
●管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

●アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OS やお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。



手順1 「バーコード作成2」の セットアップが始まります

CD-ROMが認識されました、
自動でセットアップが始まります。
左のような画面が表示されますので、
内容を確認して **次へ** ボタンをクリックします。

memo

インストールが自動で始まらない場合

次の手順でインストールを始めてください。

- ① [コンピューター(※)]をダブルクリックします。
- ② CDまたはDVDドライブをダブルクリックします。
- ③ [setup]をダブルクリックします。

※Windows 7、8の場合は「コンピューター」

Windows Vistaの場合は「コンピュータ」

Windows XPの場合は「マイコンピュータ」



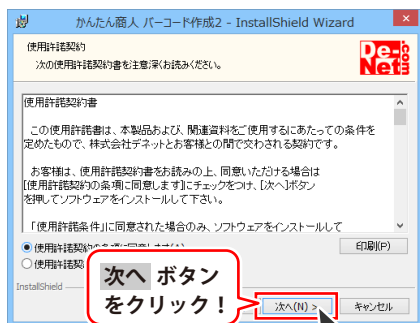
setup
Setup Launcher
株式会社デネット

[setup]をダブル
クリックします。

インストール・アンインストール方法

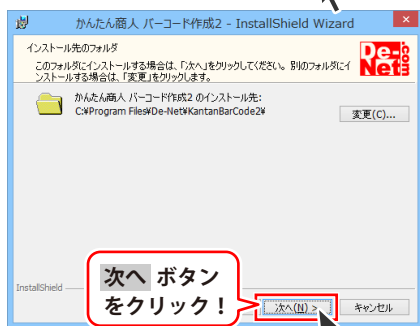
手順2 使用許諾契約の内容を確認します

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



手順3 インストール先を確認します

インストール先を変更することができます。変更しない場合は **次へ** ボタンをクリックしてください。インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックして、インストール先を選択してから、**次へ** ボタンをクリックしてください。通常はインストール先を変更しなくても問題はありません。



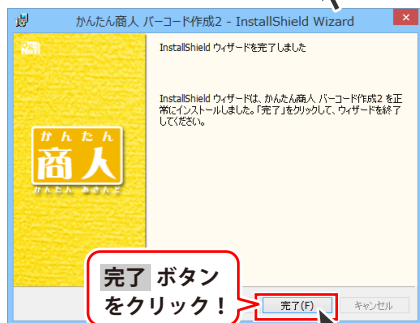
手順4 インストールの設定内容を確認します

インストール先等の情報が表示されます。確認を行い、インストールを行う場合は **インストール** ボタンをクリックしてください。



手順5 インストール完了です

インストールが正常に終了すると左のような画面が表示されます。内容を確認して、**完了** ボタンをクリックしてください。

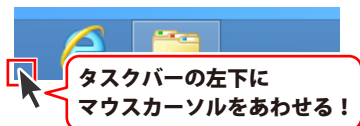


インストール・アンインストール方法

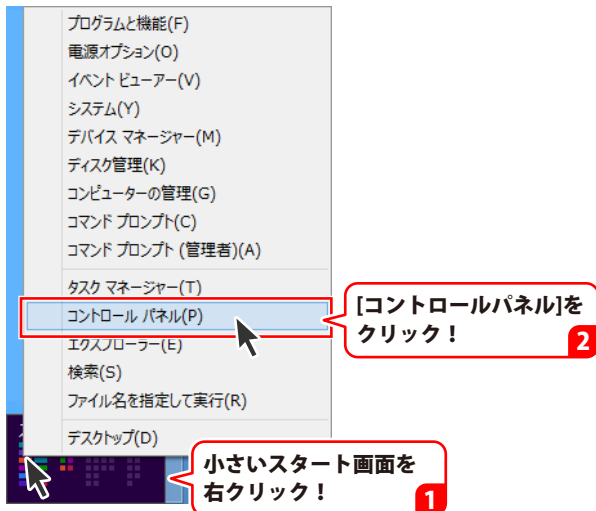
アンインストール方法

お使いのパソコンから『バーコード作成2』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「バーコード作成2」を選択して「アンインストール」を
クリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックすると
アンインストールが実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、 →「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」
を選択してアンインストールを行ってください。

インストール・アンインストール方法

memo

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。

DVD RW ドライブ (D:)

このディスクに対して行う操作を選んでください。

メディアからのプログラムのインストール/実行

 **setup.exe の実行**
発行元は指定されていません

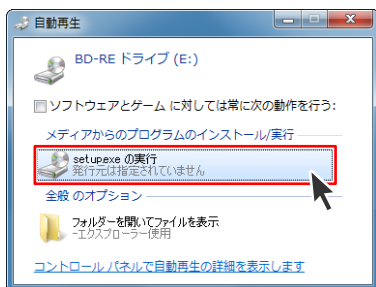
その他の選択肢

 フォルダを開いてファイルを表示
エクスプローラー

 何もしない

Windows 8で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



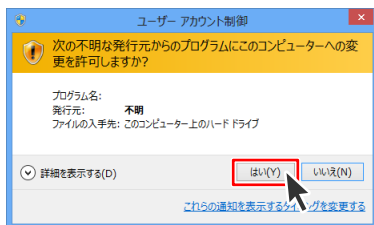
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



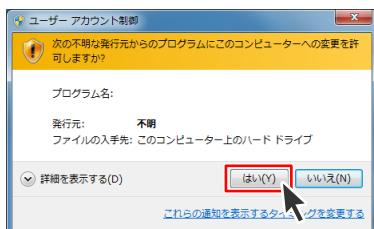
Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



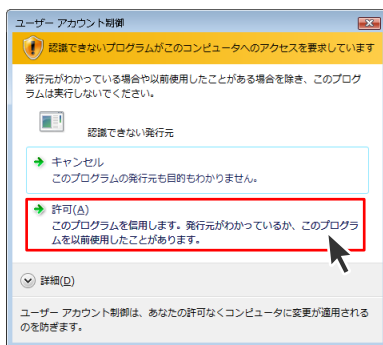
Windows 8で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

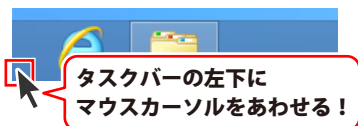
[許可]をクリックしてください。

起動方法

スタート画面（Windows 8）からの起動



タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせめます。



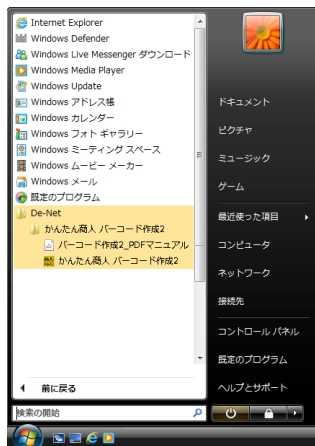
小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、 をクリックして「De-Net」→「かんたん商人 バーコード作成2」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー (Windows 7、Vista、XP) からの起動



※Windows OSが7の場合、 ボタンをクリックして
「すべてのプログラム」→「De-Net」→「かんたん商人 バーコード作成2」とたどって
「かんたん商人 バーコード作成2」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタンをクリックして
「すべてのプログラム」→「De-Net」→「かんたん商人 バーコード作成2」とたどって
「かんたん商人 バーコード作成2」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

※Windows OSがXPの場合、 ボタンをクリックして
「すべてのプログラム」→「De-Net」→「かんたん商人 バーコード作成2」とたどって
「かんたん商人 バーコード作成2」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

正常にインストールが完了しますと、デスクトップに下の様なショートカットアイコンができます。
ダブルクリックをすると、ソフトが起動します。



←バーコード作成2
ショートカットアイコン



←バーコード作成2_PDFマニュアル
ショートカットアイコン

ソフトウェアのアップデートについて

ソフトウェア最新版について

下記、弊社ホームページよりソフトウェアの最新情報をご確認ください。
ソフトウェア最新版をホームページよりダウンロードを行い、お客様がお使いのソフトウェアを最新のソフトウェアへ更新します。ソフトウェア最新版をご利用いただくことで、より快適に弊社ソフトウェアをご利用いただけます。

手順1 弊社ホームページにアクセスしてください。

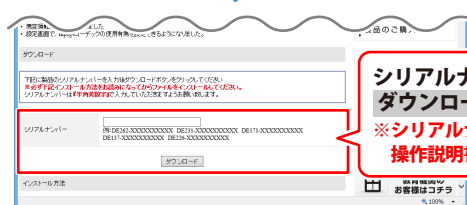
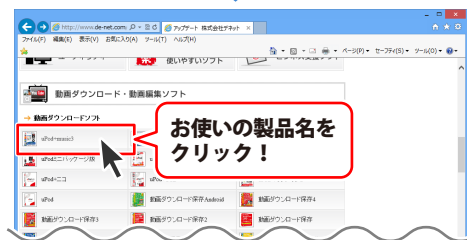
[弊社ホームページ]

<http://www.de-net.com/>

検索エンジンで「デネット」と入力して
検索を開始すると、
「株式会社デネット パソコンソフト製品サイト」
が表示されますので、クリックしてください。

手順2 アップデートページを開いて
アップデート状況を確認します

弊社ホームページが表示されましたら、画面上部
にある[アップデート]ボタンをクリックして、
アップデート情報ページを開いてください。
アップデート版を公開している製品一覧が
表示されますので、お使いの製品名を
クリックしますと、ダウンロードするページを
ご案内します。
※アップデート版を公開していない製品は
一覧に掲載されていないので、アップデート
する必要はありません。



シリアルナンバーを入力して
ダウンロードボタンをクリック！

※シリアルナンバーは、冊子の
操作説明書表紙に貼付されています。

画面・各部の説明

ランチャー画面



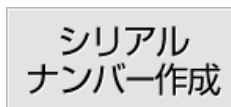
バーコードを作成する画面を表示します。
バーコードを作成し、
画像で保存する時に使用します。



バーコードを作成し、印刷する画面を表示します。
バーコードを作成して、
ラベル等に印刷することができます。



CSVメーカーを起動します。差込印刷で使用する
CSVファイルを作成することができます。

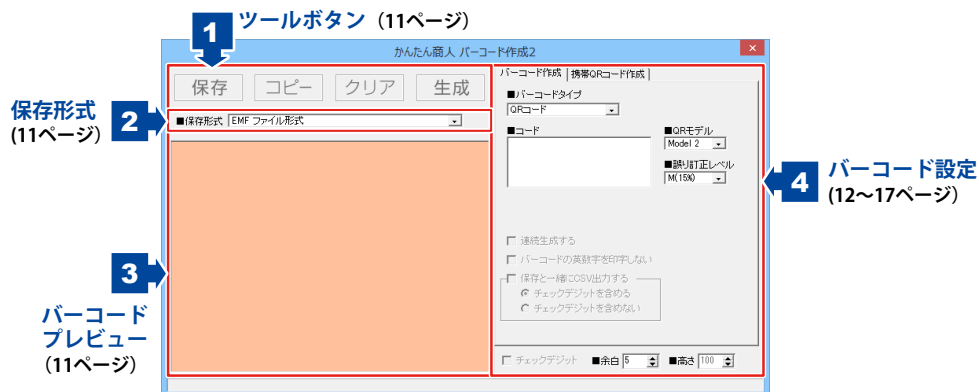


シリアルシリアルナンバー作成を起動します。
シリアルナンバーを作成することができます。



「かんたん商人 バーコード作成2」を終了します。

バーコード作成画面



1 ツールボタン

保存

作成したバーコードを保存します。

コピー

作成したバーコードをコピーします。
クリップボードについては29ページをご覧ください。

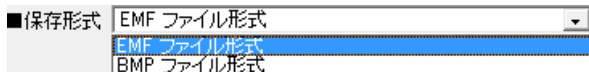
クリア

バーコードプレビューに表示された
バーコードをクリアします。

生成

バーコード編集エリアで設定した内容
もとにバーコードが生成されます。

2 保存形式



生成（作成）したバーコードの保存形式を選択します。

3 バーコードプレビュー

生成したバーコードが表示されます。

画面・各部の説明

4

バーコード編集エリア

バーコード作成 | 携帯QRコード作成 |

■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル
Model 2

■誤り訂正レベル
M(15%)

☐ 連続生成する

☐ バーコードの英数字を印字しない

☐ 保存と一緒にCSV出力する

☒ チェックデジットを含める

☐ チェックデジットを含めない

☐ チェックデジット

■余白 5

■高さ 100

バーコード作成タブ

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

●QRコード

■コード

■QRモデル
Model 2

■誤り訂正レベル
M(15%)

コード

バーコードの内容を入力します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

●EAN-13(JAN-13)

■コード

■EAN-13はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

連続生成する

チェックを入れると、バーコードが連続で生成されます。

バーコードの英数字を印字しない

チェックを入れると、バーコードに英数字を印字しません。

保存と一緒にCSV出力する

チェックを入れると、バーコードを画像として保存する際に指定したフォルダにコードの一覧をCSVファイルとして保存します。

●EAN-8(JAN-8)

■コード

■EAN-8はチェックデジットが自動的に追加されるため7桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

連続生成する

チェックを入れると、バーコードが連続で生成されます。

バーコードの英数字を印字しない

チェックを入れると、バーコードに英数字を印字しません。

保存と一緒にCSV出力する

チェックを入れると、バーコードを画像として保存する際に指定したフォルダにコードの一覧をCSVファイルとして保存します。

画面・各部の説明

バーコード作成 | 携帯QRコード作成

■バーコードタイプ
QRコード

■コード
[]

■QRモデル
Model 2

■誤り訂正レベル
M(15%)

☐ 連続生成する
☐ バーコードの英数字を印字しない
☐ 保存と一緒にCSV出力する
 ☒ チェックデジットを含める
 ☐ チェックデジットを含めない

☐ チェックデジット ■余白 | 5 | ■高さ | 100 |

バーコード作成タブ

●UPC-A

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-E

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODABAR

■コード

■スタートキャラクタ

A

■ストップキャラクタ

A

コード

バーコードの内容を入力します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

●ITF

☐ ベアラバー

■コード

ベアラバー

チェックを入れると、
ベアラバー（ITFバーコードを囲む黒枠線）を印刷します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●STF

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE39

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

バーコード作成 | 携帯QRコード作成

■バーコードタイプ
QRコード

■コード
[]

■QRモデル
Model 2

■誤り訂正レベル
M(15%)

☐ 連続生成する
☐ バーコードの英数字を印字しない
☐ 保存と一緒にCSV出力する
 ☒ チェックデジットを含める
 ☐ チェックデジットを含めない

☐ チェックデジット ■余白 | 5 | ■高さ | 100 |

バーコード作成タブ

●CODE93

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE128

■コードセット

A

■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-128

■コードセット

A

■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●MaxiCode

■文字列

[]

■MaxiCodeモード

Mode2

文字列

バーコードの内容を入力します。

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

●PDF417

■文字列

[]

■モデル

Standard

文字列

バーコードの内容を入力します。

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

画面・各部の説明

バーコード作成 | 携帯QRコード作成 |

■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル
Model 2

■誤り訂正レベル
M(15%)

☐ 連続生成する

☐ バーコードの英数字を印字しない

☐ 保存と一緒にCSV出力する

☒ チェックデジットを含める

☐ チェックデジットを含めない

☐ チェックデジット

■余白 6

■高さ 100

バーコード作成タブ

●Data Matrix

■文字列

文字列

バーコードの内容を入力します。

Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

●郵便カスタマーコード

■郵便番号

■住所

郵便番号

郵便番号を入力します。

住所

住所を入力します。

カスタマーコードサイズ

▲▼をクリックして、カスタマーコードサイズを入力します。

●ISBN (13桁)

■コード

■ISBN(13桁)はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

●共通項目

チェックデジット

チェックを入れると、チェックデジットが生成されます。
※バーコードタイプにより、チェックデジットの有無はそれぞれ違います。

余白 (バーコード作成、携帯QRコード作成共通)

▲▼をクリックして、余白のサイズを選択します。

高さ (バーコード作成、携帯QRコード作成共通)

▲▼をクリックして、バーコードの高さを選択します。

画面・各部の説明

バーコード作成 携帯QRコード作成

■キャリア選択
● docomo
■作成タイプ

SoftBank / au

電話帳登録 フックマーク登録 メール送信 文字列

■名前
■フリガナ
■TEL
■TEL-AV
■メールアドレス
■ニックネーム
■誕生日(yyyymmdd形式)
■メモ
■住所
■URL

☐ チェックデジット ■余白 5 ■高さ 100

携帯QRコード作成タブ

docomo

●電話帳登録

■名前
■フリガナ
■TEL
■TEL-AV
■メールアドレス
■ニックネーム
■誕生日(yyyymmdd形式)
■メモ
■住所
■URL

docomo

●ブックマーク登録

■サイト名
■URL

docomo

●メール送信

■宛先
■件名
■本文

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードの作成タイプを選択します。

docomo

●電話帳登録

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL-AV

電話帳登録するテレビ電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

ニックネーム

電話帳登録するニックネームを入力します。

誕生日

電話帳登録する誕生日を入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

住所

電話帳登録する住所を入力します。

URL

電話帳登録するURLを入力します。

docomo

●ブックマーク登録

サイト名

ブックマーク登録するサイト名を入力します。

URL

ブックマーク登録するURLを入力します。

docomo

●メール送信

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

画面・各部の説明

docomo

●文字列

■本文

SoftBank/au

●電話帳登録

■名前

■TEL 1

■TEL 3

■メールアドレス2

■メモ

■フリガナ

■TEL 2

■メールアドレス1

■メールアドレス3

SoftBank/au

●メール送信

■宛先

■件名

■本文

SoftBank/au

●文字列

■本文

docomo

●文字列

本文

本文を入力します。

SoftBank/au

●電話帳登録

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 2

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 3

電話帳登録する電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス2

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス3

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

SoftBank/au

●メール送信

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

SoftBank/au

●文字列

本文

本文を入力します。

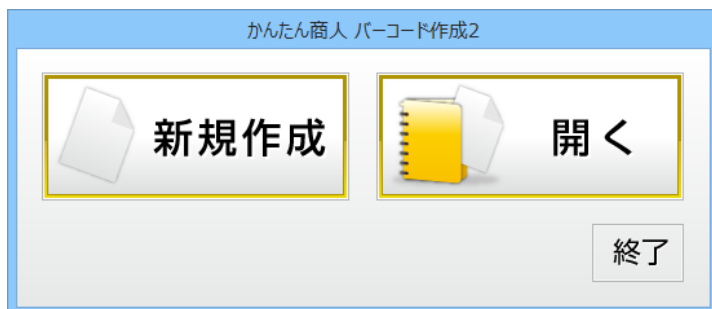
余白

▲▼をクリックして、余白のサイズを選択します。

高さ

▲▼をクリックして、バーコードの高さを選択します。

印刷メニュー画面



新しくラベルを作成します。

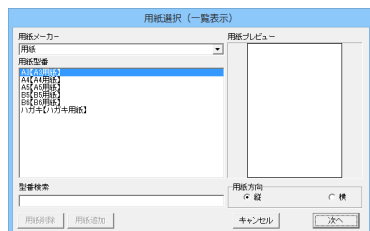


保存したラベルデータを開いてラベルを作成します。



印刷メニュー画面を閉じて、ランチャー画面に戻ります。

用紙選択画面



用紙メーカー

使用するラベル用紙のメーカーを選択します。

▼をクリックするとメーカーの一覧が表示されます。

本ソフトで選択できる用紙メーカーは「アビカ」

「エーワン」「エレコム」「キングコーポレーション」

「コクヨ」「サンワサプライ」「ナカバヤシ」

「ナナクリエイト」「ニチバン」「ハート」

「プラスステーション」「ヒサゴ」「マクセル」です。

用紙型番

用紙メーカーを選択すると、収録されている用紙の型番の一覧が表示されます。

型番検索

文字を入力して、用紙を検索することができます。

用紙削除

ユーザー設定で登録してある用紙データを削除します。

用紙追加

用紙追加画面を表示します。

(詳細は20ページをご覧ください)

用紙プレビュー

選択した用紙のイメージが表示されます。

用紙方向

縦向き 用紙方向を縦向きにします。

横向き 用紙方向を横向きにします。

キャンセル

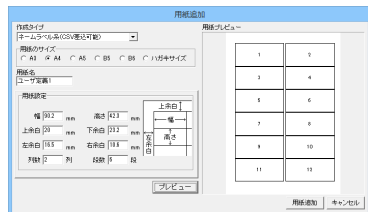
設定した内容をキャンセルしてメイン画面に戻ります。

次へ

選択した用紙でデザイン画面を表示します。

用紙追加画面

用紙追加 ボタンをクリックすると、下のような用紙追加画面が表示されます。
用紙追加画面では、本ソフトに収録されていない用紙を使用する際に用紙サイズを設定して使用することができます。



用紙追加画面の構成要素：

- 作成タイプ**: 登録するラベルのタイプを選択します。
- 用紙のサイズ**: チェックを入れたサイズの用紙が選択されます。
- 用紙名**: 追加する用紙の名前を入力します。
- 用紙設定**: ラベルの1面あたりの幅、高さ、上余白、下余白、左余白、右余白、列数、段数を入力します。
- 用紙プレビュー**: 設定した内容を確認するための表示。

作成タイプ

登録するラベルのタイプを選択します。

用紙のサイズ

チェックを入れたサイズの用紙が選択されます。

用紙名

追加する用紙の名前を入力します。

用紙設定

幅

ラベルの1面あたりの幅のサイズを入力します。

高さ

ラベルの1面あたりの高さのサイズを入力します。

上余白

用紙の上余白のサイズを入力します。

下余白

用紙の下余白のサイズを入力します。

左余白

用紙の左余白のサイズを入力します。

右余白

用紙の右余白のサイズを入力します。

列数

列数を入力します。

段数

段数を入力します。

用紙プレビュー

設定した内容を用紙プレビューに表示し、確認することができます。

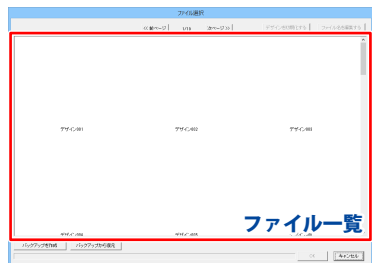
用紙追加

設定した内容の用紙を用紙選択画面に追加します。

キャンセル

設定した内容を保存（追加）せずに、用紙追加画面を閉じます。

ファイル選択画面



<< 前ページ

現在表示されているページの前のページのファイル一覧を表示します。

次ページ >>

現在表示されているページの次のページのファイル一覧を表示します。

デザインを初期化する

選択したファイルを初期化（内容がない状態に）します。

ファイル名を編集する

選択したファイルのファイル名を編集します。

ファイル一覧

ファイルの一覧が表示されます。

バックアップを作成する

ファイルのバックアップを作成します。

※バックアップを作成すると、デザインの保存されていない
白紙のデータも含めてバックアップが保存されます。

バックアップから復元する

作成したバックアップからファイルを復元します。

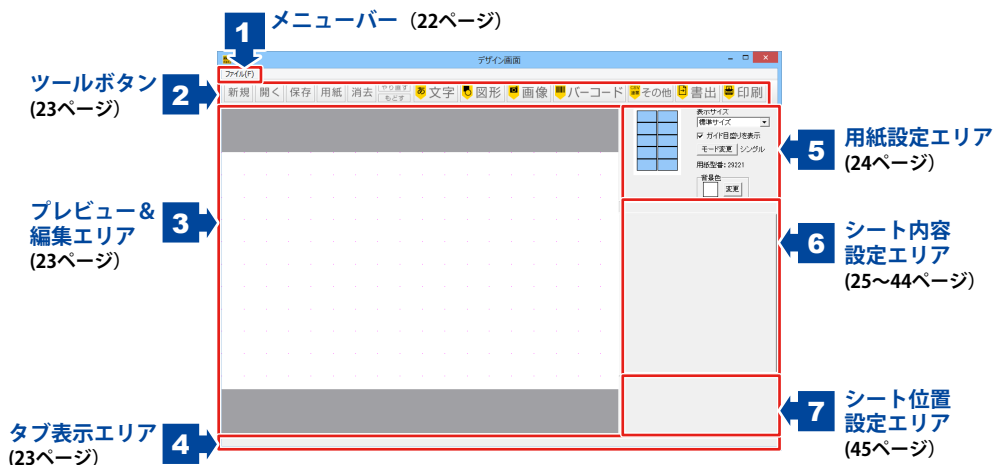
OK

選択したファイルを開きます。

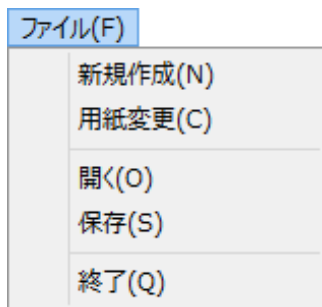
キャンセル

ファイルを開かずに、ファイル選択画面を閉じます。

デザイン画面



1 メニューバー



ファイルメニュー

ファイルメニュー

新規作成

新しくデザインを作成します。

用紙変更

用紙を変更します。

開く

作成（保存）したファイルを開きます。

保存

作成したデザインを保存します。

ソフトを終了

デザイン画面を終了して、印刷メニュー画面に戻ります。

画面・各部の説明

2 ツールボタン

新規

新しくデザインを作成します。

保存

現在作成しているデザインを保存します。

消去

現在編集しているデザインを消去します。

もどす

行った作業の1つ前の作業に戻ります。

図形

デザインに図形シートを追加します。

バーコード

バーコード デザインにバーコードシートを追加します。

携帯QRコード デザインに携帯QRシートを追加します。

書出

PDF書き出し 作成 保存したデザインをPDFファイルに書き出します。

画像書き出し 作成 保存したデザインを画像に書き出します。
(JPEG/BMP)

開く

本ソフトで作成、保存したファイルを開きます。

用紙

用紙を変更します。
ファイルメニューの[用紙変更]と同じ働きをします。

やり直す

「もどす」によって変更した作業を1つやり直します。

あ 文字

文字 デザインに文字シートを追加します。

特殊文字 デザインに特殊文字シートを追加します。

画像

デザインに画像シートを追加します。

CSV 透写 その他

格子模様 デザインに格子模様シートを追加します。

連番差込 デザインに連番差込シートを追加します。

CSV差込 デザインにCSV差込シートを追加します。

CSVメーカー CSVメーカーを起動します。

シリアル作成 シリアル作成画面を表示します。

印刷

作成（保存）したデザインを印刷します。

3

プレビュー&編集エリア

作成時、ここにプレビュー（印刷イメージ）が表示されます。
ここから直接、シート位置の調整やサイズ調整などの編集作業も行います。

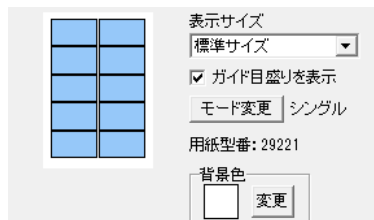
4

タブ表示エリア

シートを追加した際に表示されるタブがこのスペースに表示されます。
タブの入れ替えや名前の変更等も行えます。

5

用紙設定エリア



シングルモード

シングルモード

用紙プレビュー

現在デザインしている用紙の部分が青色で表示されます。

表示

▼をクリックして、プレビュー＆編集エリアの表示サイズを設定します。

ガイド目盛りを表示する

チェックを入れると、プレビュー＆編集エリアにガイドを表示します。

型番

現在使用している用紙の型番が表示されます。

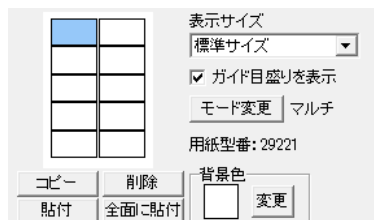
モード変更

シングルモード ↔ マルチモードのモード変更を行います。

背景色

現在の用紙の背景色を表示します。

変更 ボタンをクリックして背景色を変更することができます。



マルチモード

マルチモード

用紙プレビュー

現在デザインしている用紙の部分が青色で表示されます。

コピー

現在表示・編集しているデザインをコピーします。

削除

現在表示・編集しているデザインを削除します。

貼付

コピーしたデザインを現在表示・編集しているラベルに貼り付けます。

全面に貼付

コピーしたデザインをすべてのラベルに貼り付けます。

表示

▼をクリックして、プレビュー＆編集エリアの表示サイズを設定します。

ガイド目盛りを表示する

チェックを入れると、プレビュー＆編集エリアにガイドを表示します。

型番

現在使用している用紙の型番が表示されます。

モード変更

シングルモード ↔ マルチモードのモード変更を行います。

背景色

現在の用紙の背景色を表示します。

変更 ボタンをクリックして背景色を変更することができます。



マルチモードの注意点

マルチモードでは以下のことにご注意ください。

- ・連番差込、CSV差込が使用できません。
- ・モード変更はもどす ボタンでは戻せません。

画面・各部の説明

6

シート内容設定エリア

文字、特殊文字、図形、画像、バーコード、携帯QR、格子模様、連番、差込の各シートの詳細の編集と設定を行います。

memo

シートとは？



データが何も入っていないシート



画像データを挿入したシート

文字、図形、画像、バーコード、その他の各ボタンをクリックして、プレビュー&編集エリアでドラッグすると、左記のような点線の枠が表示されます。この点線の枠を「シート」とよびます。文字、特殊文字、図形、画像、バーコード、携帯QR、格子模様、連番、差込をデザインに配置する時はこの点線の枠の中に各データが入ります。サイズや位置、階層は自由に変更することができます。詳しくは45ページをご覧ください。デザインはこのシートの集まりで形成されています。

文字シート



ボタンをクリックして表示されるメニューから、「文字」を選択すると、デザインに文字シートを追加します。

文字シート1 シート名

文字シート

ここに文字列を入力してください

文字入力欄

文字揃え
☒ 左揃え ☐ 中央揃え ☐ 右揃え

文字間
0.0

フォントの設定

フォント名 MS ゴシック サイズ 8

フォント色 太字 斜体 下線

変更 B I U 縦書き

文字を回転する
☒ 通常 ☐ 逆さ ☐ 左回り ☐ 右回り

シート名

シート名が表示されます。

文字入力欄

デザインに入りたい文字を入力します。改行もできますので、デザインに合わせて文字の長さを調整してください。

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択することができます。

文字間

▲▼をクリックして、文字と文字の間を設定します。

フォントの設定

フォント名

▼をクリックして、デザインに入力する文字のフォントを表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに入力するフォントのサイズを数値を変えて設定します。

画面・各部の説明

フォント色

デザインに入力する文字の色を変更します。
変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択して、OK ボタンをクリックしてください。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。

斜体

文字を斜体に変更します。

下線

文字に下線を付けます。

縦書き

このチェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。

※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

文字を回転する

文字の回転を通常、逆さ、左回り、右回りから選択することができます。

特殊文字シート



ボタンをクリックして表示されるメニューから、「特殊文字」を選択すると、デザインに特殊文字シートを追加します。

シート名

シート名が表示されます。

特殊文字列入力欄

文字を入力します。文字を変形する場合は全角20文字、半角40文字まで入力できます。

フォントの設定

フォント名

▼をクリックして、デザインに入力する文字のフォントを表示されるフォント名一覧から選択します。
フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォント色

デザインに入力する文字の色を変更します。
変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択して、OK ボタンをクリックしてください。

影の色（影をつける①②チェック時に表示）

影の色を設定します。

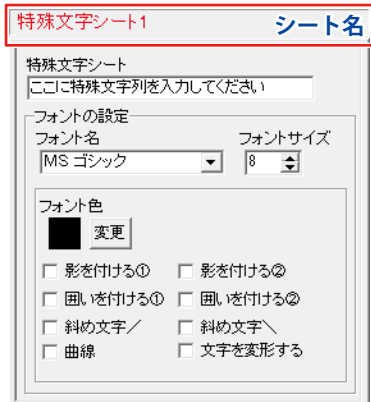
囲いの色（囲いを付けるチェック時に表示）

囲いの色を設定します。

フォントサイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに入力するフォントのサイズを数値を変更して設定します。

画面・各部の説明



影をつける①②

チェックを入れると、文字に影をつけた効果が適用されます。

囲いを付ける①②

チェックを入れると、文字に囲いをつけた効果が適用されます。

文字を変形する

チェックを入れると、文字を変形した効果が適用されます。

斜め文字 /

チェックを入れると、文字を右上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

斜め文字 \

チェックを入れると、文字を左上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

曲線

チェックを入れると、文字を曲線に並べた効果が適用されます。

図形シート



図形

ボタンをクリックすると、デザインに図形シートを追加します。



シート名

シート名が表示されます。

種類選択

デザインに入力したい図形を選択します。図形シートを作成した時は、縦線になっていますので、他の図形に変更したい場合は、各図形をクリックしてください。

図形の設定

色

図形の色を変更します。**変更** ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択してください。

線の太さ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに入力する線の太さを数値を変えて設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を選択します。

画面・各部の説明

画像シート



ボタンをクリックすると、デザインに画像シートを追加します。



memo

EMFファイル使用時の 注意点

画像シートにEMF形式の
画像ファイルを読み込んだ時は
以下のことにご注意ください。

- ・透明色の選択、設定が
できません。
- ・コピー、貼り付けができません。
- ・[画像の比率を固定する]を
解除することができません。
- ・画像の回転ができません。

シート名

シート名が表示されます。

画像プレビュー

読み込んだ画像が表示されます。

透明にする色を設定する

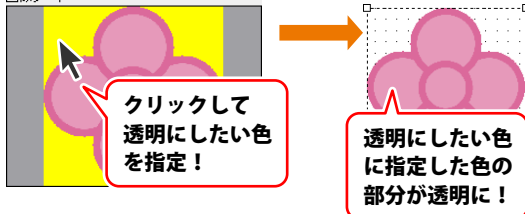
このチェックボックスにチェックを入れると「透明色」で
指定した色を透明にすることができます。

透明色

画像の中の1色を透明にすることができます。

画像プレビューをクリックして指定することができます。

画像シート



画像の比率を固定する

このチェックボックスにチェックを入れると
読み込んだ画像が元の画像と同じ縦横比になります。

画像ファイル読み込

デザインに配置したい画像ファイルを読み込みます。

TWAIN取り込み

TWAIN規格の周辺機器（スキャナー等）から直接画像を
取り込むことができます。

対応した機器を接続して **TWAIN取り込み** ボタンをクリック
すると、対応機器の一覧が表示されますので、取り込みに
使用する機器を選択してください。

※スキャナーの場合、各機器の取り込み専用のソフトが
起動します。機器や取り込み用のソフトのご不明な点等
につきましては、各機器の説明書をご覧ください。

コピー

選択されている画像シートの画像をクリップボードに
コピーします。

貼り付け

クリップボードにコピーされている画像を画像シートに
貼り付けます。

消去

画像シートの画像を消去します。

画像シートの画像のみを消去するのでシートは残ります。

画面・各部の説明



自由回転

自由回転画面を表示して画像を回転する角度を設定します。

固定回転

90度

画像を時計回りに90度回転させます。

180度

画像を時計回りに180度回転させます。

270度

画像を時計回りに270度回転させます。

memo

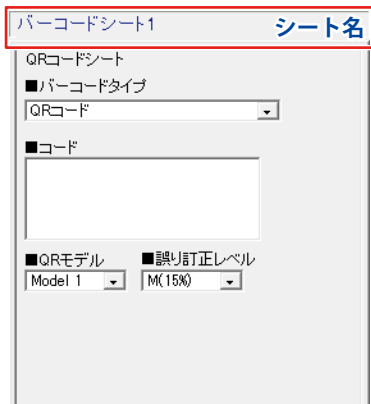
クリップボードとは？

コピーや切り取り操作を行なったデータを一時的に保存する一時保管所です。操作画面上で対象となる文字列や画像を指定してコピーや切り取りなどを行なうと、対象となったデータはここに保存されます。貼り付け操作をすると、ここに保存されているデータが画面上の指示した位置に貼り付けられます。一度クリップボードに登録されたデータは他のデータが入ってくるまで保存されているので、同じデータを別の場所に何度も貼り付けることが可能です。

バーコードシート



ボタンをクリックして表示されるメニューから、「バーコード」を選択すると、デザインにバーコードシートを追加します。



シート名

シート名が表示されます。

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

画面・各部の説明

バーコードシート1

シート名

QRコードシート

■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル
Model 1

■誤り訂正レベル
M(15%)

●QRコード

■コード

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

コード

バーコードの内容を入力します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

●EAN-13(JAN-13)

■コード

■EAN-13はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-8(JAN-8)

■コード

■EAN-8はチェックデジットが自動的に追加されるため7桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-A

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-E

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODABAR

■コード

■スタートキャラクタ

A

■ストップキャラクタ

A

コード

バーコードの内容を入力します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

画面・各部の説明

バーコードシート1

シート名

QRコードシート

■バーコードタイプ

QRコード

■コード

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

●ITF

☐ ベアラバー

■コード

ベアラバー

チェックを入れると、ベアラバー（ITFバーコードを囲む黒枠線）を印刷します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●STF

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE39

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE93

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE128

■コードセット

A

■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-128

■コードセット

A

■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

バーコードシート1

シート名

QRコードシート

■バーコードタイプ

QRコード

■コード

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

●MaxiCode

■MaxiCodeモード

Mode2

■文字列

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

●PDF417

■モデル

Standard

■文字列

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

●Data Matrix

■Data Matrixモデル

Square

■文字列

Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

●郵便カスタマーコード

■郵便番号

■住所

郵便番号

郵便番号を入力します。

住所

住所を入力します。

画面・各部の説明

携帯QRシート



ボタンをクリックして表示されるメニューから、「携帯QRコード」を選択すると、デザインに携帯QRシートを追加します。

携帯QRシート1		シート名
携帯QRシート		
■キャリア選択 ☒ ドコモ ☐ SoftBank/au		
■作成タイプ		
☒ 電話帳 ☐ ブックマーク ☐ メール ☐ 文字		
■名前		■フリガナ
■TEL		■TV電話
		■メールアドレス
■ニックネーム		■誕生日
■住所		■URL
■メモ		

docomo

●電話帳登録

■名前	■フリガナ
■TEL	■TV電話
	■メールアドレス
■ニックネーム	■誕生日
■住所	■URL
■メモ	

docomo

●ブックマーク登録

■サイト名
■URL

docomo

●メール送信

■宛先
■件名
■本文

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードの作成タイプを選択します。

docomo

●電話帳登録

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL-AV

電話帳登録するテレビ電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

ニックネーム

電話帳登録するニックネームを入力します。

誕生日

電話帳登録する誕生日を入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

住所

電話帳登録する住所を入力します。

URL

電話帳登録するURLを入力します。

docomo

●ブックマーク登録

サイト名

ブックマーク登録するサイト名を入力します。

URL

ブックマーク登録するURLを入力します。

docomo

●メール送信

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

画面・各部の説明

docomo

●文字列

■本文

SoftBank/au

●電話帳登録

■名前

■フリガナ

■TEL 1

■TEL 2

■TEL 3

■メールアドレス1

■メールアドレス2

■メールアドレス3

■メモ

SoftBank/au

●メール送信

■宛先

■件名

■本文

SoftBank/au

●文字列

■本文

docomo

●文字列

本文

本文を入力します。

SoftBank/au

●電話帳登録

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 2

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 3

電話帳登録する電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス2

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス3

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

SoftBank/au

●メール送信

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

SoftBank/au

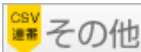
●文字列

本文

本文を入力します。

画面・各部の説明

格子模様シート



ボタンをクリックして表示されるメニューから、「格子模様」を選択すると、デザインに格子模様シートを追加します。

格子模様シート1

シート名

格子模様シート

ボックス数

横 5 個 縦 3 個

外枠線の設定

色  変更 線の太さ 3

線の種類 実線

内枠線の設定

色  変更 線の太さ 1

線の種類 点線

シート名

シート名が表示されます。

ボックス数



横

▲▼をクリックして、ボックスの横の数を設定します。

縦

▲▼をクリックして、ボックスの縦の数を設定します。

外枠線の設定

色

変更 ボタンをクリックして、外枠の色の設定を行います。

線の太さ

▲▼をクリックして、外枠の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を設定します。

内枠線の設定

色

変更 ボタンをクリックして、内枠の色の設定を行います。

線の太さ

▲▼をクリックして、内枠の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を設定します。

画面・各部の説明

連番シート



ボタンをクリックして表示されるメニューから、「連番差込」を選択すると、デザインに連番シートを追加します。

※連番シートはシングルモードのみの機能です。マルチモードでは使用できません。

シート名

シート名が表示されます。

開始番号

連番の開始番号を入力します。

終了番号

連番の終了番号を入力します。

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択することができます。

文字間

▲▼をクリックして、文字と文字の間を設定します。

フォント名

ラベルに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

ラベルに入力するフォントのサイズを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう

縦書き

このチェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。

※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

画面・各部の説明

差込文字シート



ボタンをクリックして表示されるメニューから、「CSV差込」を選択すると、デザインに差込シートを追加します。
差込シートは「文字」「バーコード」「携帯QRコード」から選択することができます。

※連番シートはシングルモードのみの機能です。マルチモードでは使用できません。

シート名

シート名が表示されます。

CSVファイルを変更

差込むCSVファイルを変更します。

差込むCSVファイルの列

▼をクリックして、シートに差込むCSVファイルのデータの列を選択します。

差込むCSVの内容表示欄

差込むCSVファイルの列の選択で選択した列のCSVファイルの内容を表示します。

前付文字

差込むCSVデータの文字の前に文字を入力します。

営業一課 出根戸 太郎

入力した CSVファイルから
前付文字 読み込んだデータ

後付文字

差込むCSVデータの文字の後ろに文字を入力します。

出根戸 太郎 様

CSVファイルから 入力した
読み込んだデータ 後付文字

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択することができます。

文字間

▲▼をクリックして、文字と文字の間を設定します。

フォント名

ラベルに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。

フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

ラベルに入力するフォントのサイズを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

フォント色

ラベルに入力する文字の色を変更します。

変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、

OK ボタンをクリックしてください。

画面・各部の説明

差込文字シート1 シート名

差込シート CSVファイルを変更

■差込むCSVファイルの列
[列を選択してください]

■前付文字

■後付文字

差込むCSVの内容表示欄

文字揃え
☒ 左揃え ☐ 中央揃え ☐ 右揃え

文字間
[0.0]

フォントの設定

フォント名
[MS ゴシック]

フォントサイズ
[8]

フォント色
[太字 斜体 下線 縦書き]

変更 B I U ☐ 縦書き

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。

あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。

あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。

あいう → あいう

縦書き

このチェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。

※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

差込バーコードシート

差込バーコードシート1 シート名

差込シート CSVファイルを変更

■バーコードタイプ
[QRコード]

■コード
[列を選択してください]

■QRモデル
[Model 1]

■誤り訂正レベル
[M(15%)]

☐ チェックデジット

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

●QRコード

■コード

[列を選択してください]

■QRモデル

[Model 1]

■誤り訂正レベル

[M(15%)]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

●EAN-13(JAN-13)/ISBN(13桁)

■コード

[列を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●EAN-8(JAN-8)

■コード

[列を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

差込バーコードシート1

シート名

差込シート

CSVファイルを変更

■バーコードタイプ

QRコード

■コード

[列を選択してください]

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

☐ チェックデジット

●UPC-A

■コード

[列を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●UPC-E

■コード

[列を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●CODABAR

■コード

[列を選択してください]

■スタートキャラクタ

A

■ストップキャラクタ

A

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

●ITF

☐ ペアラバー

■コード

[列を選択してください]

ペアラバー

チェックを入れると、ペアラバー

(ITFバーコードを囲む黒枠線)を印刷します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●STF

■コード

[列を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●CODE39

■コード

[列を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●CODE93

■コード

[列を選択してください]

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

差込バーコードシート1 シート名

差込シート CSVファイルを変更

■バーコードタイプ
QRコード

■コード
[列を選択してください]

■QRモデル
Model 1

■誤り訂正レベル
M(15%)

☐ チェックデジット

●CODE128

■コードセット

A

■コード

[列を選択してください]

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●EAN-128

■コードセット

A

■コード

[列を選択してください]

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●MaxiCode

■MaxiCodeモード

Mode2

■文字列

[列を選択してください]

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●PDF417

■モデル

Standard

■文字列

[列を選択してください]

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●Data Matrix

■Data Matrixモデル

Square

■文字列

[列を選択してください]

Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

差込バーコードシート1

シート名

差込シート

CSVファイルを変更

■バーコードタイプ

QRコード

■コード

列を選択してください

■QRモデル

Model 1

■誤り訂正レベル

M(15%)

☐ チェックデジット

●郵便カスタマーコード

■郵便番号

列を選択してください

■住所

列を選択してください

郵便番号

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

住所

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●ISBN (13桁)

■コード

列を選択してください

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

チェックデジット

チェックを入れると、チェックデジットが生成されます。

画面・各部の説明

差込携帯QRシート

差込携帯QRシート1 シート名

差込シート CSVファイルを変更

■キャリア選択
●ドコモ ○SoftBank/au

電話帳登録 | ブックマーク登録 | メール送信 | 文字列

■名前
[例を選択してください]

■フリガナ
[例を選択してください]

■TEL1
[例を選択してください]

■TEL-AV
[例を選択してください]

■TEL3
[例を選択してください]

■メールアドレス
[例を選択してください]

■メールアドレス2
[例を選択してください]

■メールアドレス3
[例を選択してください]

■メモ
[例を選択してください]

■住所
[例を選択してください]

■URL
[例を選択してください]

docomo

●電話帳登録

■名前
[例を選択してください]

■フリガナ
[例を選択してください]

■TEL1
[例を選択してください]

■TEL-AV
[例を選択してください]

■TEL3
[例を選択してください]

■メールアドレス
[例を選択してください]

■メールアドレス2
[例を選択してください]

■メールアドレス3
[例を選択してください]

■メモ
[例を選択してください]

■住所
[例を選択してください]

■URL
[例を選択してください]

docomo

●ブックマーク登録

■サイト名
[例を選択してください]

■URL
[例を選択してください]

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードの作成タイプを選択します。

docomo

●電話帳登録

名前

▼をクリックして名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックしてフリガナの差込をする列を選択します。

TEL

▼をクリックして電話番号の差込をする列を選択します。

TEL-AV

▼をクリックしてTV電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス

▼をクリックしてメールアドレスの差込をする列を選択します。

ニックネーム

▼をクリックしてニックネームの差込をする列を選択します。

誕生日

▼をクリックして誕生日の差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックしてメモの差込をする列を選択します。

住所

▼をクリックして住所の差込をする列を選択します。

URL

▼をクリックしてURLの差込をする列を選択します。

docomo

●ブックマーク登録

サイト名

▼をクリックしてブックマーク登録するサイト名の差込をする列を選択します。

URL

▼をクリックしてブックマーク登録するURLの差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

docomo

●メール送信

宛先

▼

件名

▼

本文

▼

docomo

●文字列

本文

▼

SoftBank/au

●電話帳登録

名前

▼

TEL1

▼

TEL3

▼

メールアドレス2

▼

メモ

▼

フリガナ

▼

TEL 2

▼

メールアドレス

▼

メールアドレス3

▼

SoftBank/au

●メール送信

宛先

▼

件名

▼

本文

▼

docomo

●メール送信

宛先

▼をクリックしてメールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

docomo

●文字列

本文

▼をクリックして本文の差込をする列を選択します。

SoftBank/au

●電話帳登録

名前

▼をクリックして名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックしてフリガナの差込をする列を選択します。

TEL1

▼をクリックして電話番号の差込をする列を選択します。

TEL2

▼をクリックして電話番号の差込をする列を選択します。

TEL3

▼をクリックして電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス

▼をクリックしてメールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス2

▼をクリックしてメールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス3

▼をクリックしてメールアドレスの差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックしてメモの差込をする列を選択します。

SoftBank/au

●メール送信

宛先

▼をクリックしてメールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

SoftBank/au

●文字列

■本文

▽列を選択してください

SoftBank/au

●文字列

本文

▼をクリックして本文の差込をする列を選択します。

複数選択モード

複数選択モード

複数選択モード

変更

選択中の色を変更

選択中のフォントを変更

太字 斜体 下線

B I U

サイズ

8 変更

選択中のシートを削除

選択中の色を変更

選択されているシートの色、またはフォント色を一括で変更します。

色、またはフォント色の項目がないシートではこの設定は無視されます。

選択中のフォントを変更

選択されているシートのフォントを一括で変更します。

フォントの項目がないシートではこの設定は無視されます。

太字

文字を太文字に変更します。

あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。

あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。

あいう → あいう

サイズ

選択されているシートのフォントサイズを一括で変更します。

フォントサイズの項目がないシートではこの設定は無視されます。

選択中のシートを削除

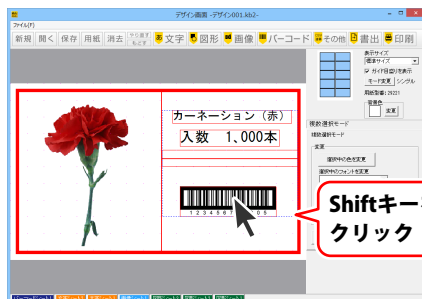
選択されているシートを一括で削除します。

memo

複数選択をするには

複数選択モードは複数のシートを選択しているときに表示されます。

複数のシートを選択するには、シートをShiftキーを押しながらクリックします。



画面・各部の説明

7 シートの詳細設定エリア

各シートの詳細設定はシートの位置・サイズ等を変更する時に使用します。

▲前面へ	▼背面へ	シート名変更	シート削除
シート位置 [mm]		横 1.0	縦 1.0
シートサイズ [mm]		幅 54.0	高さ 5.0
☐ 表示なし ☐ 位置固定 ☐ 印刷なし			

▲前面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下関係を調整できます。

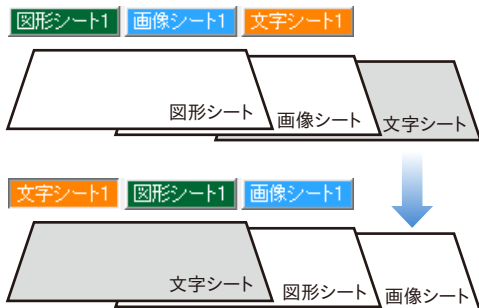
▲前面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ上へシートの位置が変わります。

▼背面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下関係を調整できます。

▼背面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ下へシートの位置が変わります。

例：文字シートを一番下から一番上の層に移動しました。



シート名変更

シートの名前を変更します。新しくシートを追加するとシート名は、「画像」、「文字」等の名前がついていますが、シート名を自分で分かりやすいように変更することができます。

シート削除

選択されているシートを削除します。
不要なシートを削除したい時などに使用します。

シート位置

シートの位置を横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて設定します。

画面・各部の説明

シートサイズ

シートのサイズを幅、高さのそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。（文字シートや画像シートの比率固定時は使用することができません）

表示なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの表示を消すことができます。印刷も行われませんので、印刷をする場合はチェックを外してください。

位置固定

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの位置が固定され、位置の変更を行えません。

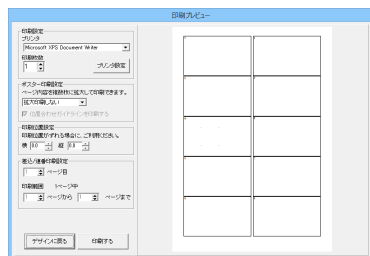
印刷なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートは印刷されません。

印刷プレビュー画面



ボタンをクリックすると、下のような印刷プレビュー画面が表示されます。
作成したデザインの印刷プレビューを確認し、印刷を行うことができます。



印刷設定

プリンタ

印刷に使用するプリンタを▼をクリックして選択します。

印刷枚数

印刷する枚数を▲▼ボタンをクリックして設定します。

プリンタ設定

プリンタの設定画面が表示されます。

ポスター印刷設定

ページ内容を拡大して印刷する枚数を

▲▼ボタンをクリックして選択します。

位置合わせガイドラインを印刷する

チェックを入れると張り合わせる際に

位置を合わせるためのガイドラインが印刷されます。

印刷位置指定

▲▼ボタンをクリックして左上からの印刷位置を
設定します。

差込/連番印刷設定 (差込/連番シート使用時のみ有効)

XXページ目

▲▼をクリックして、表示 ボタンをクリックすると、
選択したページのプレビューを表示します。

印刷範囲

▲▼をクリックして、印刷するページ範囲を設定します。

←→

現在表示しているページの前、後のページのプレビューを
表示します。

デザインに戻る

印刷プレビュー画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

印刷する

印刷を開始します。

シリアルナンバー作成画面

シリアル番号

チェックを入れて、固定する文字などの設定を行います。

リセット

設定した内容をリセットします。

シリアル桁数

▼をクリックして、シリアル桁数を選択します。

生成数

数値を入力して、シリアルナンバーの生成数を設定します。

生成タイプ

生成タイプを選択します。

進行状況

シリアルナンバー作成の進行状況を表示します。

設定

バーコード、入力文字、作成文字の設定を行います。

バーコード

バーコード用のシリアルナンバーを作成する場合

▼をクリックして、バーコードの種類を選択します。

入力文字

ID番号で設定することができる文字を入力します。

※バーコード用のシリアルナンバーを作成する時は制限があります。

作成文字

シリアルナンバーに使用される文字を入力します。

※バーコード用のシリアルナンバーを作成する時は制限があります。

プレビュー

作成（保存）直後のみ、シリアル表示画面に

作成されたシリアルが一覧表示されます。

シリアル作成

設定した内容でシリアルを作成します。

（ファイル形式はCSVファイルです）

キャンセル

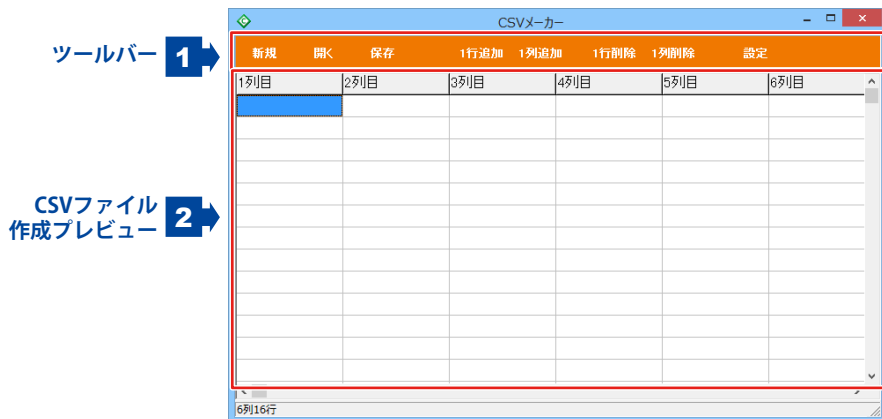
シリアルナンバー作成を中止します。

終了

シリアルナンバー作成画面を終了します。

CSV メーカー画面

CSVメーカーでは、CSVファイルを作成することができます。



1 ツールバー

新規 開く 保存 1行追加 1列追加 1行削除 1列削除 設定

- 新規** ----- 新しくCSVファイルを作成する画面を開きます。
開く ----- すでに作成保存されているCSVファイルを開きます。
保存 ----- 作成したCSVファイルを保存します。
1行追加 ----- 空の行を1行追加します。
1列追加 ----- 空の列を1列追加します。
1行削除 ----- 現在選択中の行を削除します。
1列削除 ----- 現在選択中の列を削除します。
設定 ----- 設定画面が表示され、保存の際の設定を行うことができます。

2 CSVファイル作成プレビュー

ここにCSVファイルの内容を入力します。右クリックをすると下のようメニューが表示されます。

1行追加(R)
1行挿入(I)
1列追加(C)
1列挿入(A)
1行削除(D)
1列削除(L)

- 1行追加** ... 空の行を1行追加します。(最後の行に追加されます)
1行挿入 ... 空の行を1行追加します。
(現在選択している行の1行上に挿入されます)
1列追加 ... 空の列を1列追加します。(最後の列に追加されます)
1列挿入 ... 空の列を1列追加します。
(現在選択している列の1列左に挿入されます)
1行削除 ... 現在選択中の行を削除します。
1列削除 ... 現在選択中の列を削除します。

バーコードを作成する

バーコードを作成する

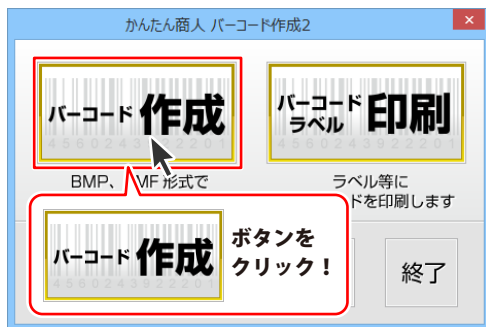
ここでは、EAN-13を例にバーコードの作成方法を説明します。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。

1 バーコード作成画面を表示します

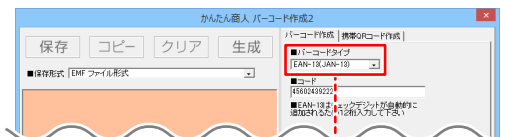
ランチャー画面から

バーコード作成 ボタンをクリックします。



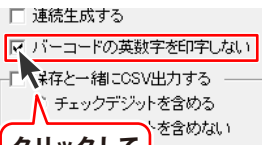
2 作成するバーコードのタイプを選択します

バーコード作成画面が表示されましたら、バーコード設定欄からバーコードタイプを選択します。

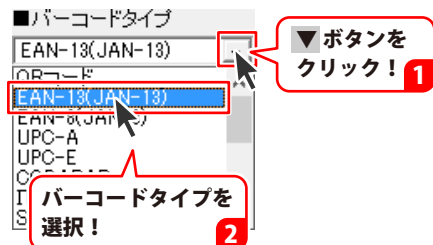


メモ バーコードに英数字を 印字しない設定

通常ではバーコードの下に英数字が印字されますが、[バーコードの英数字を印字しない]にチェックを入れると、英数字の印字されていないバーコードを作成することができます。



バーコードタイプを選択します。

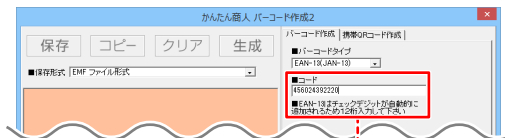


※ここでは、例としてEAN-13(JAN-13)を選択します。

バーコードを作成する

3 バーコードの内容を入力します

バーコードタイプが選択できましたら、バーコード設定欄にバーコードの作成に必要な情報の入力欄が表示されますので、バーコードの情報を入力します。



バーコードの内容を入力します。

■コード

456024392220

■EAN-13はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力して下さい

※入力が必要な項目は、バーコードタイプによってことなる場合があります。

バーコードの内容を入力！

4 バーコードの設定をします

バーコードの情報を入力できましたら、バーコード設定欄下部の各項目を設定します。



バーコードの余白を設定します。

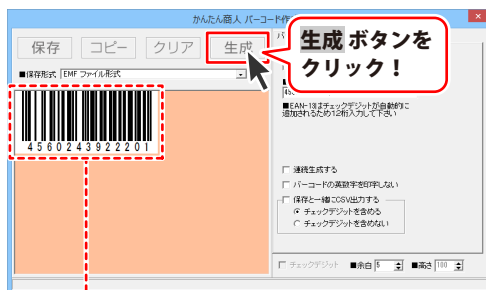
■余白 5

▼▲ボタンをクリックして余白を設定！

※設定が必要な項目は、バーコードタイプによってことなる場合があります。

5 バーコードを作成します

バーコードの設定ができましたら、生成ボタンをクリックしますと、バーコードが作成されます。



バーコードが作成されました

バーコードを作成する

携帯 QR コードを作成する

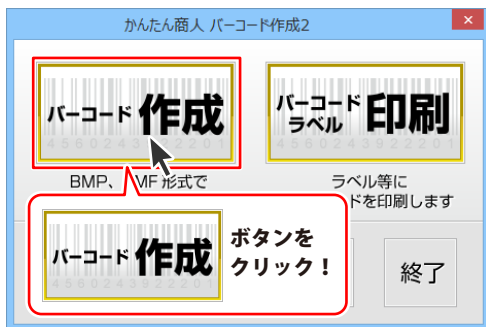
ここでは、docomoの電話帳登録を例にQRコードの作成方法を説明します。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。

1 バーコード作成画面を表示します

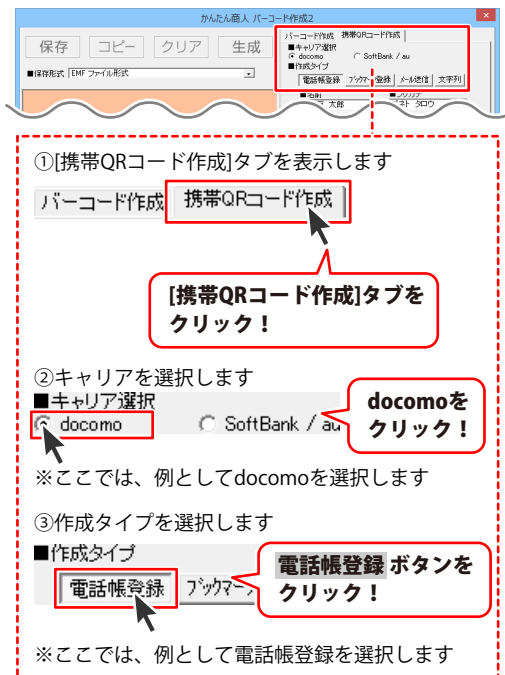
ランチャー画面から

バーコード作成 ボタンをクリックします。



2 作成するQRコードのタイプを選択します

バーコード作成画面が表示されましたら、[携帯QRコード作成]タブをクリックし、キャリアを選択して、作成タイプを選択します。



バーコードを作成する

3 QRコードの内容を入力します

QRコードタイプが選択できましたら、バーコード設定欄にQRコードの作成に必要な情報の入力欄が表示されますので、QRコードの情報を入力します。

かんたん個人 バーコード作成2

保存 コピー クリア 生成

■保存形式 [EHR ファイル形式]

QRコードの内容を入力！

■個人情報登録 [ユーザー登録 / 4-4 (姓) / 文字列]

■全名	■フリガナ
■姓	■名
■TEL	■TEL-AV
090-1234-1234	
■メールアドレス	■誕生日 (yyyymmdd形式)
taroo@example.com	19790920
■ニックネーム	
■URL	
http://www.tarooexample.com	

■住所

東京都港区山手町1-2-3

■チェックボックス

■余白 [5] ■高さ [100]

※入力が必要な項目は、QRコードタイプによって異なる場合があります。

4 QRコードの余白を設定します

QRコードの情報を入力できましたら、QRコード設定欄下部の余白を設定します。

QRコードの余白を設定します。

■余白 [5]

▼▲ボタンをクリックして余白を設定！

5 QRコードを作成します

QRコードの設定ができましたら、生成ボタンをクリックしますと、QRコードが作成されます。

生成ボタンをクリック！

QRコードが作成されました

バーコードを作成する

バーコードを連続で作成する

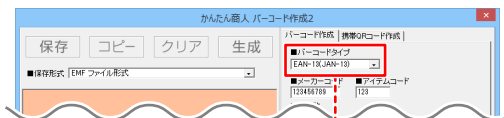
ここでは、EAN-13を例に連番のバーコードを連続で作成する方法を説明します。

連続生成できるバーコードタイプはEAN-13(JAN-13)とEAN-8(JAN-8)のみです。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。

1 作成するバーコードのタイプを選択します

バーコード作成画面が表示されましたら、バーコード設定欄からバーコードタイプを選択して、「連続生成する」をクリックしてチェックします。



作成したバーコードのコードをCSVで保存するには

バーコードを生成した際、[保存と一緒に]にチェックを入れたら、コードをCSVファイルで保存することができます。

☒ 連続生成する

☐ バーコードの英数字を印字しない

☒ 保存と一緒にCSV出力する

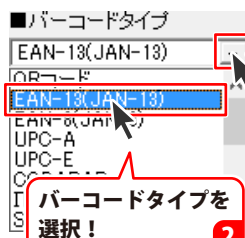
☒ チェックデジットを含める

☐ チェックデジットを含めない

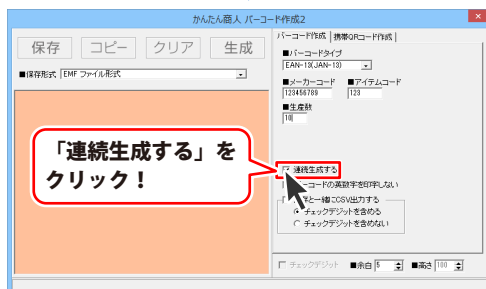
クリックして
チェック！

CSVファイルは56～57ページの手順でバーコードを保存した際に、同じ場所に保存されます。

バーコードタイプを選択します。



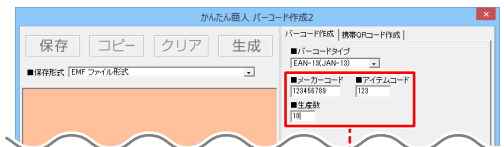
※ここでは、例として
EAN-13(JAN-13)を選択します。



バーコードを作成する

2 バーコードの内容を入力します

バーコードタイプが選択できましたら、バーコード設定欄にバーコードの作成に必要な情報の入力欄が表示されますので、バーコードの情報を入力します。



①メーカーコードを入力します

■メーカーコード

123456789

メーカーコードを入力！

②アイテムコードを入力します

■アイテムコード

123

アイテムコードを入力！

③生産数を入力します

■生産数

10

生産数を入力！

3 バーコードの設定をします

バーコードの情報を入力できましたら、バーコード設定欄下部の各項目を設定します。



バーコードの余白を設定します。

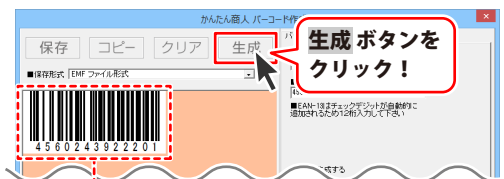
■余白 5

▼▲ボタンをクリックして余白を設定！

※設定が必要な項目は、バーコードタイプによってことなる場合があります。

4 バーコードを作成します

バーコードの設定ができましたら、**生成** ボタンをクリックしますと、バーコードが作成されます。



バーコードが作成されました

バーコードを作成する

バーコードを画像として保存する

1 バーコードを作成します

50ページ～55ページの手順に従って
バーコードを作成します。



2 保存する形式を選択します

保存形式の▼ボタンをクリックして
バーコードを保存する画像形式を
選択します。

※ここでは、例としてEMF形式を
選択しています。
EMF形式の画像を利用できないソフトで
バーコードの画像を使いたい場合は
BMP形式を選択してください。

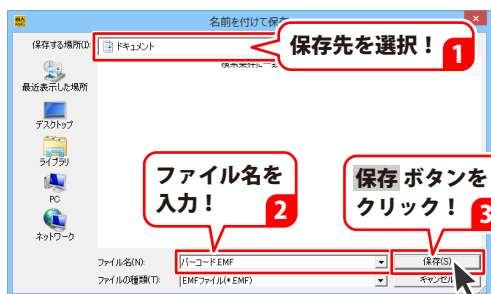
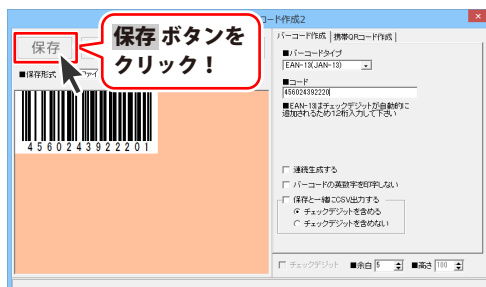


バーコードを作成する

3

バーコードを保存します

保存する形式が選択できたら、**保存** ボタンをクリックします。
名前を付けて保存画面が表示されますので、
保存先を選択し、ファイル名を入力して、
保存 ボタンをクリックします。

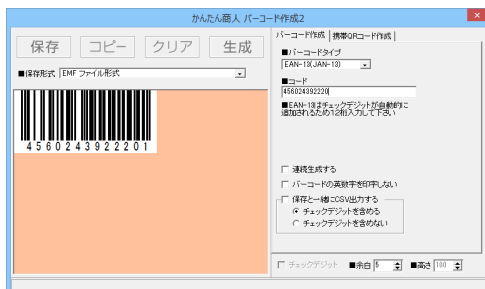


バーコードを作成する

バーコードをクリップボードにコピーする

1 バーコードを作成します

50ページ～53ページの手順に従って
バーコードを作成します。



2 作成したバーコードをクリップボードにコピーします

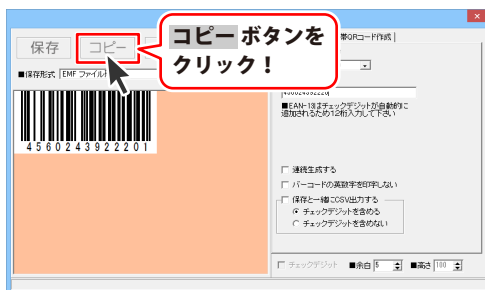
バーコードが作成できましたら、
コピー ボタンをクリックしますと、
バーコードがクリップボードに
コピーされます。

クリップボードにコピーされたバーコードは
クリップボードからの貼り付け機能のある
アプリケーションソフト等を起動し、
[貼り付け]作業を行うことで使用できます。

※[貼り付け]作業の方法はソフトによって
異なります。

詳しくは各ソフトの使用方法を
ご確認ください。

※クリップボードについては29ページを
ご覧ください



バーコードラベルを作成する

ここでは、新規作成で1からラベルを作成する例を説明します。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。



ここでは、エーワン社製の【品番】29221を使用して、左のようなラベルの作成方法を説明していきます。

※説明で入力している情報は一例です。

実際の作業では、内容を変更して入力してください。

用紙を選択する

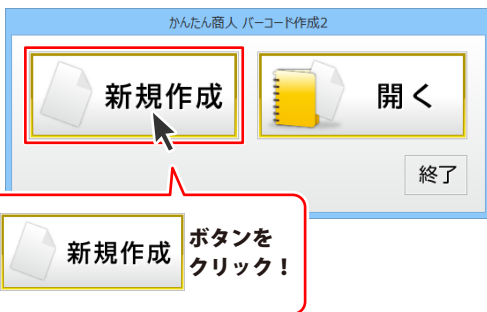
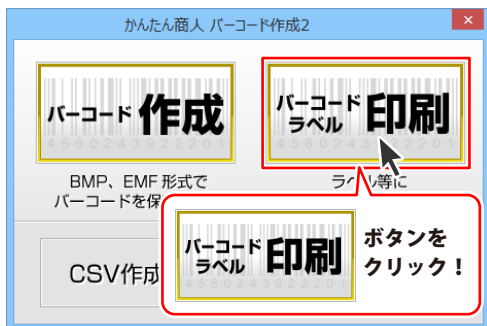
1 バーコード印刷画面を表示します

ランチャー画面から

バーコード印刷 ボタンをクリックします。

印刷メニュー画面が表示されますので、

新規作成 ボタンをクリックします。



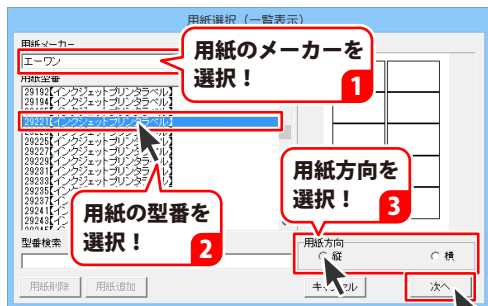
バーコードラベルを作成する

2

用紙を選択します

用紙選択画面が表示されましたら、▼をクリックして、用紙のメーカーを選択します。
用紙のメーカーを選択したら、用紙の型番をクリックします。
用紙のメーカー、用紙の型番を選択したら、用紙の向きを選択し、次へ ボタンをクリックします。

使用したい用紙が一覧にない場合は、97～99ページをご参照の上、用紙設定を行ってください。

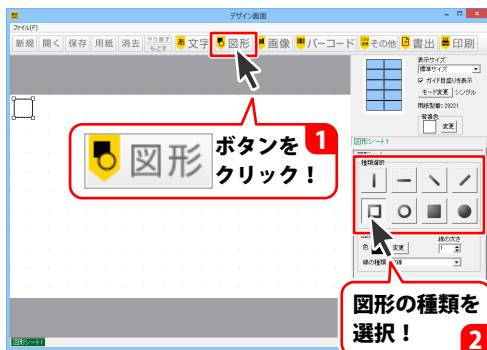


バーコードラベルを作成する

図形を配置する

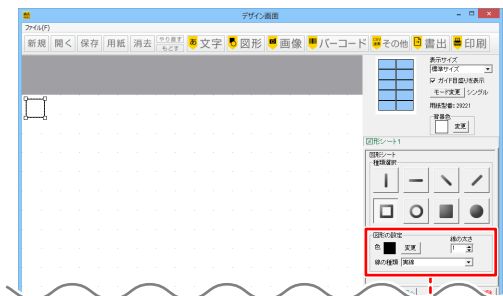
1 図形シートを追加します

図形 ボタンをクリックして図形シートを追加します。
画面右側のシートの詳細 編集エリア内にある「種類選択」の中から図形の種類をクリックして選択します。
(ここでは、「□」を選択します。)



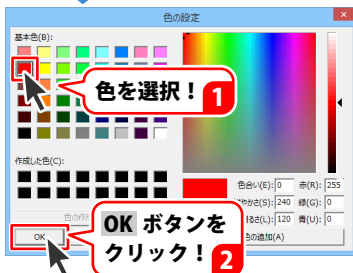
2 図形シートを配置します

図形シートが追加できましたら、「図形の設定」で色や線の太さなどを設定して、最後に位置とサイズを調整します。

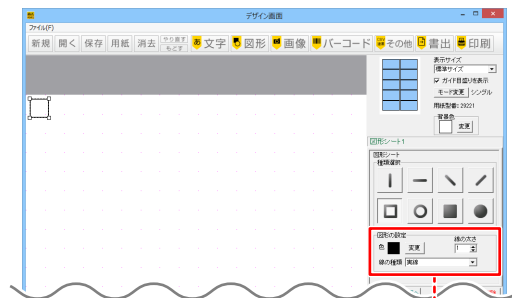


①色を設定します。

色  **変更** ボタンをクリック!



バーコードラベルを作成する



②線の太さを設定します。

線の太さ

10

▲▼をクリックして
線の太さを設定！

③線の種類を選択します。

▼をクリック！ 1

線の種類

実線

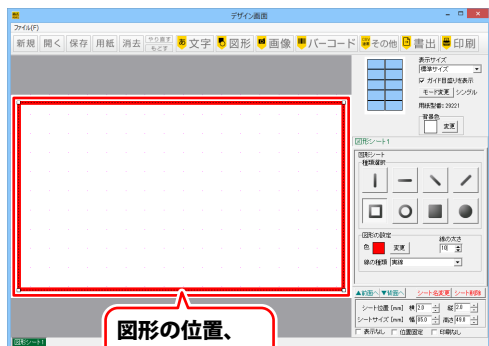
点線

破線

一点鎖線

二点鎖線

線の種類を
選択！ 2



図形の位置、
サイズを調整！

バーコードラベルを作成する

memo

マウス操作でシートのサイズ・位置変更をする

各シートはマウス操作でサイズと位置を変更し、配置することができます。

<サイズ変更>

点線枠の四隅にある□にマウスを合わせて、クリックしたままマウスを移動！



クリック!

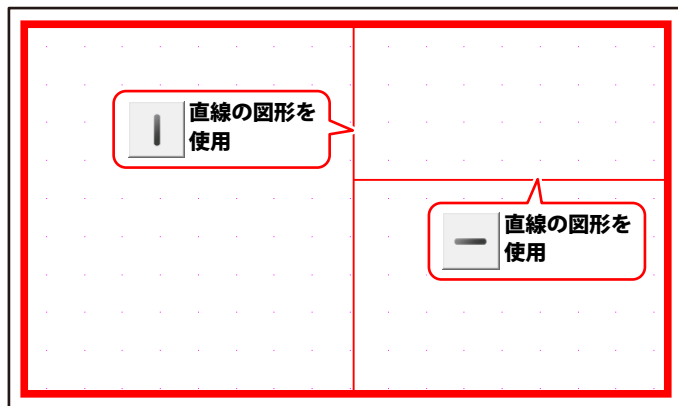
<位置変更>

点線の枠内をクリックしたままマウスを移動すると、点線枠の位置を変更できます。



クリック!

その他、下記のように図形を追加して配置します。



バーコードラベルを作成する

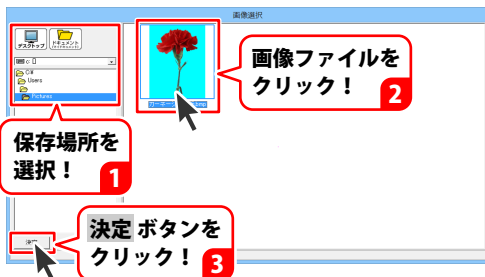
画像を配置する

1 画像シートを追加します



画像

ボタンをクリックして
画像シートを追加します。
画面右側のシートの詳細 編集エリア内にある
画像ファイル読み込み ボタンを
クリックします。
画像選択画面が表示されましたら、
画像の保存場所を選択します。
画像が表示されますので、
使用する画像を選択して、決定 ボタンを
クリックします。

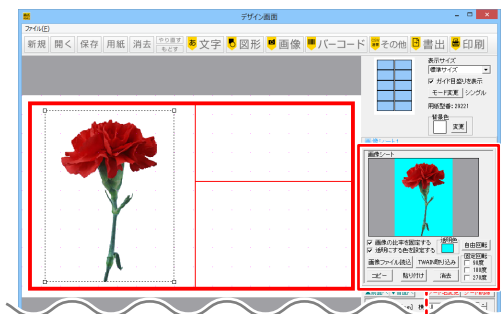


バーコードラベルを作成する

2

画像を配置します

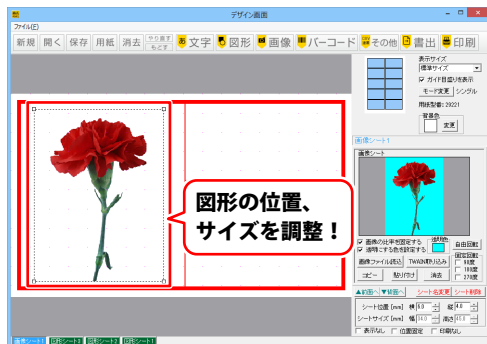
画像シートが追加できましたら、透明色を設定し、画像の位置とサイズを調整します。



透明色を設定します。



※透明色に設定できるのは一色のみです。

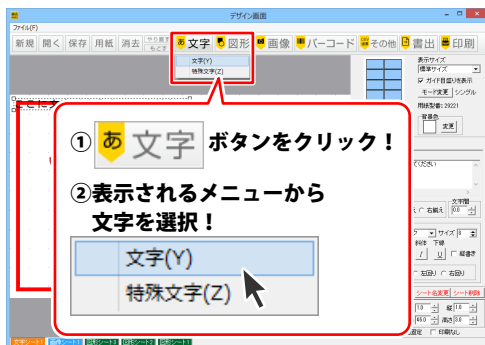


バーコードラベルを作成する

文字を配置する

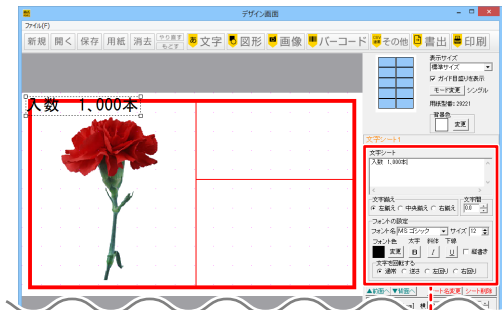
1 文字シートを追加します

あ 文字 ボタンをクリックして表示されるメニューから文字を選択して文字シートを追加します。



2 文字を配置します

文字シートが追加できましたら、文字を入力して、文字揃えとフォントを選択し、フォントサイズを設定して、最後に文字の位置とサイズを調整します。



① 文字を入力します。
文字シート

入数 1,000本

文字を入力！

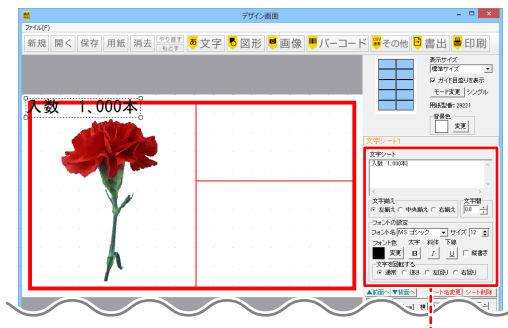
② 文字揃えを選択します。

文字揃え

☒ 左揃え ☐ 中央揃え ☐ 右揃え

文字揃えを選択！

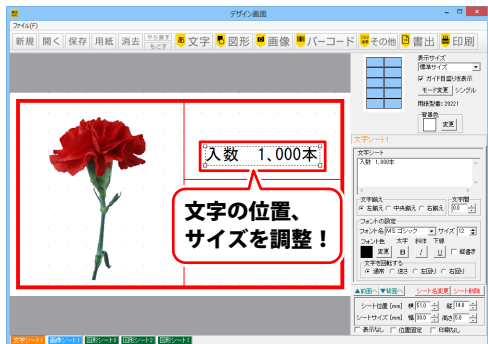
バーコードラベルを作成する



③ フォントを選択します。



④ フォントサイズを設定します。



バーコードラベルを作成する

その他、下記のように文字を追加して配置します。

	カーネーション（赤） 入数 1,000本

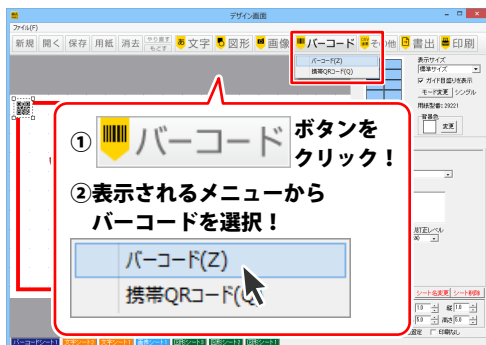
フォントサイズを
10で配置

バーコードラベルを作成する

バーコードを配置する

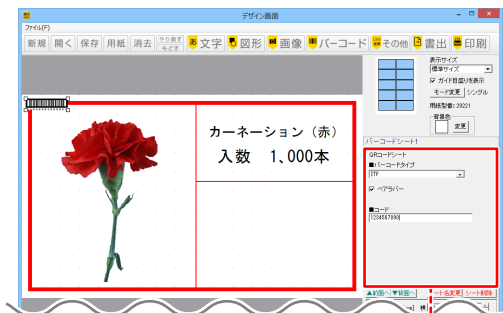
1 バーコードシートを追加します

 **バーコード** ボタンをクリックして表示されるメニューからバーコードを選択してバーコードシートを追加します。



2 バーコードを配置します

バーコードシートが追加できましたら、バーコードタイプを選択して、バーコードの情報を入力して、最後にバーコードの位置とサイズを調整します。



① バーコードタイプを選択します。

■バーコードタイプ

ITF

STF

CODE39

CODE93

CODE128

EAN-

Maxi

PDF4

バーコードタイプを選択！

▼をクリック！ 1

② バーコードの情報を入力します。

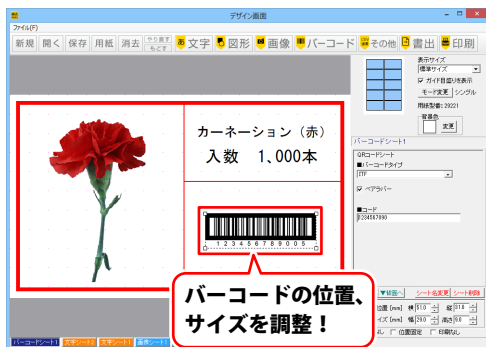
☑ ペアラバー

■コード

1234567890

コードを入力！

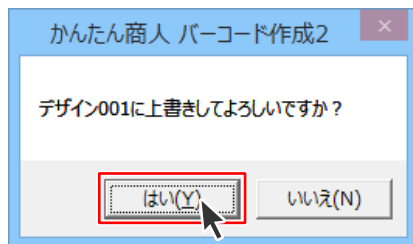
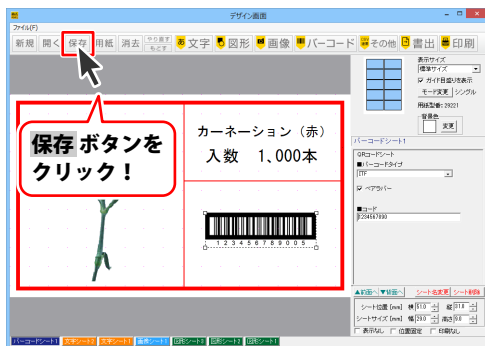
バーコードラベルを作成する



バーコードラベルを作成する

ラベルを保存する

保存 ボタンをクリックしますと、
ファイル保存画面が表示されますので、
保存するファイルを選択し、OK ボタンを
クリックします。
確認画面が表示されますので、
はい ボタンをクリックします。



バーコードラベルを作成する

ラベルを印刷する



印刷

ボタンをクリックすると
印刷プレビュー画面が

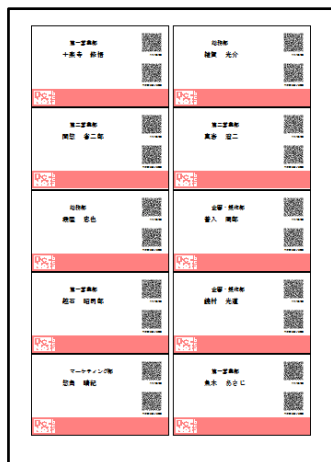
表示されますので、**プリンタ設定** ボタンを
クリックして、プリンターの設定を行い、
各項目を設定して、**印刷する** ボタンを
クリックしますと、印刷が開始します。



CSV ファイルを使用してラベルを作成する

ここでは、CSVファイルを使用して以下のようなラベルを作成する例を説明します。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。



ここでは、エーワン社製の【品番】29221を使用して、左のようなラベルの作成方法を説明していきます。

※説明で入力している情報は一例です。

実際の作業では、内容を変更して入力してください。

※CSV差込はシングルモードでのみ使用可能です。

CSVファイルは下のようなファイルを使用します。

1列目には名前

2列目には名前のフリガナ

3列目には部署

4列目には電話番号

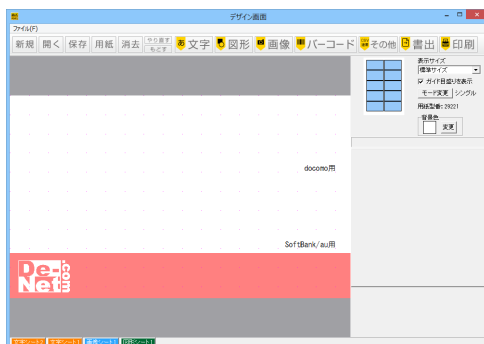
5列目にはメールアドレスが入力されています。

1列目	2列目	3列目	4列目	5列目
十楽寺 修悟	ジュウラクジ シュウゴ	第一営業	019-253-0214	shuugo_zyuurakuzi@example
雑賀 光介	ゾウガ コウスケ	総務	011-522-3176	kousuke_zouga@example.com
間惣 省二郎	アイノウ ショウジロウ	第二営業	011-287-5234	shouzirou_aisou@example.co
真岩 澄二	マイワ スミジ	第二営業	09-8947-5885	sumizi_maiwa@example.com
盤屋 中州	ホロヤ ナダヤ	総務	09-2783-0515	tadayu_horoya@example.co

CSV 差込文字を配置する

1 各シートを配置します

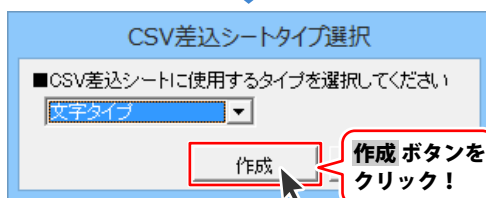
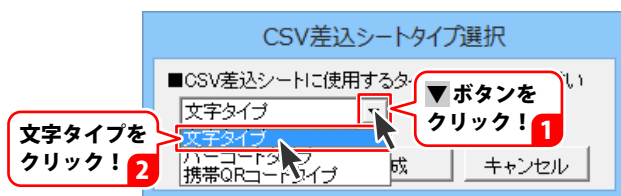
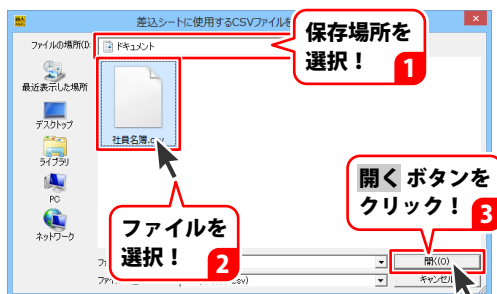
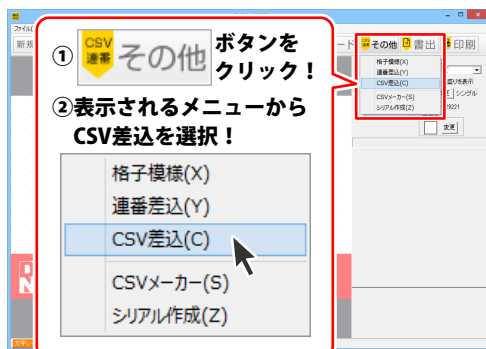
59ページから68ページの手順を参考に、用紙を選択して、図形、画像、文字シートを配置します。



CSV ファイルを使用してラベルを作成する

2 差込文字シートを追加します

CSV 差込 ボタンをクリックして表示されるメニューから CSV 差込を選択します。
差込シートに使用する CSV ファイルを選択してください画面が表示されますので、CSV ファイルの保存場所を指定し、ファイル名をクリックして **開く** ボタンをクリックします。CSV 差込シートタイプ選択画面が表示されますので、文字タイプを選択し、**作成** ボタンをクリックします。

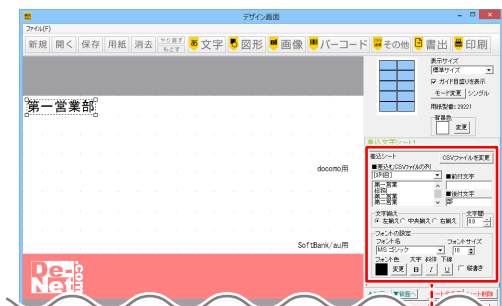


CSV ファイルを使用してラベルを作成する

3 差込文字シートを配置します

差込文字シートが追加できましたら、差込むCSVファイルの列を選択し、各項目を設定して、最後に差込文字の位置とサイズを調整します。

(ここでは3列目の部署を例に説明しています。)



① 差込むCSVファイルの列を選択します

■ 差込むCSVファイルの列

[3列目]

列を選択してください

[1列目]

[2列目]

[3列目]

[4列目]

[5列目]

▼をクリック! 1

差込むCSVファイルの列を選択! 2

② 後付文字を入力します

■ 後付文字

部

後付文字を入力!

③ 文字揃えを設定します

文字揃え

☒ 左揃え

☐ 中央揃え

☐ 右揃え

文字揃えを選択!

④ フォントを選択します

フォント名

MS ゴシック

MS ゴシック

MS 明朝

▼をクリック! 1

フォントを選択! 2

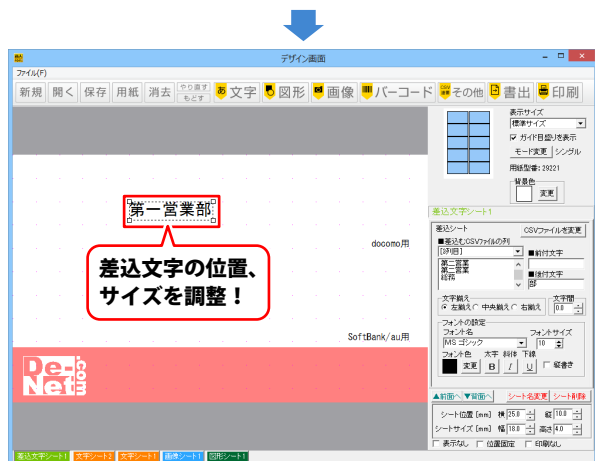
⑤ フォントサイズを設定します

フォントサイズ

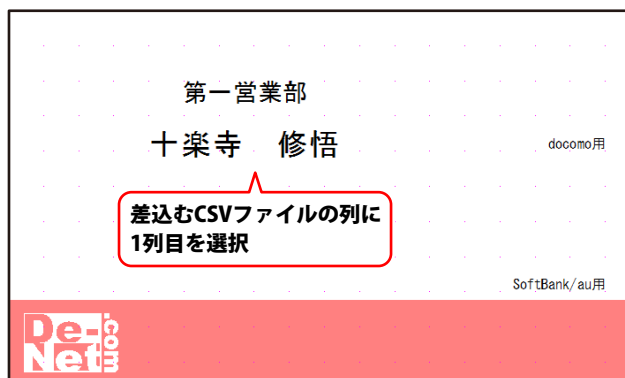
10

▲▼をクリックして、フォントサイズを設定!

CSV ファイルを使用してラベルを作成する



その他、下記のように差込文字を追加して配置します。

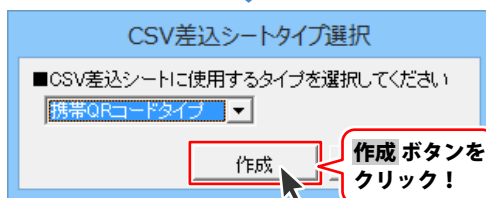
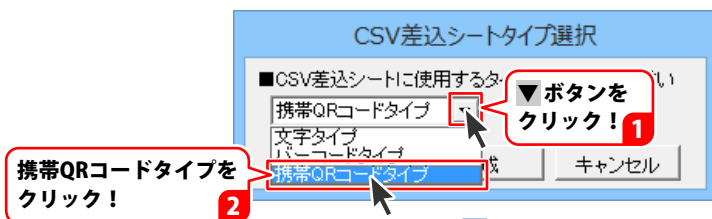
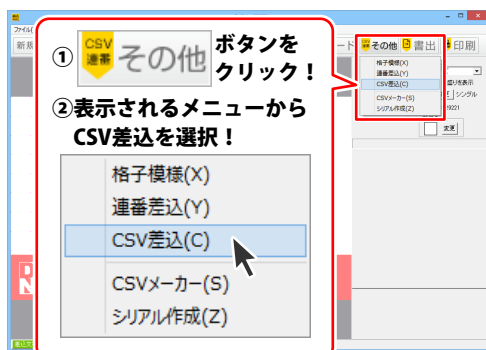


CSV ファイルを使用してラベルを作成する

CSV 差込携帯 QR を配置する

1 差込携帯QRシートを追加します

CSV その他 ボタンをクリックして表示されるメニューから CSV 差込を選択します。
すでに、他の CSV 差込シートを配置している場合には、CSV 選択画面は表示されません。CSV 差込シートタイプ選択画面が表示されますので、携帯 QRコードタイプを選択し、**作成** ボタンをクリックします。

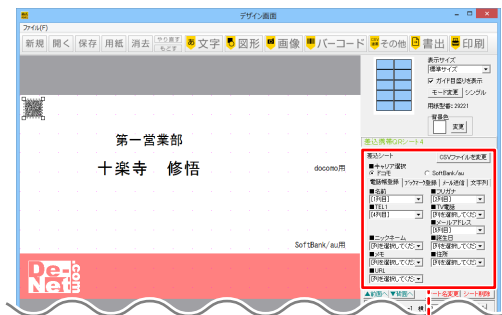


CSV ファイルを使用してラベルを作成する

2

差込携帯QRシートを配置します

差込携帯QRシートが追加できましたら、キャリアを選択し、QRコードに表示する情報のタブをクリックして、各項目に差込むCSVファイルの列を選択します。最後に差込携帯QRシートの位置とサイズを調整します。
(ここではドコモの電話帳登録QRコードを例に説明しています)



①キャリアを選択します

■キャリア選択
●ドコモ ○SoftBank/au

キャリアを選択！

②QRコードに表示する情報を選択します

電話帳登録 | フォンカ登録 | メール送信 | 文字列

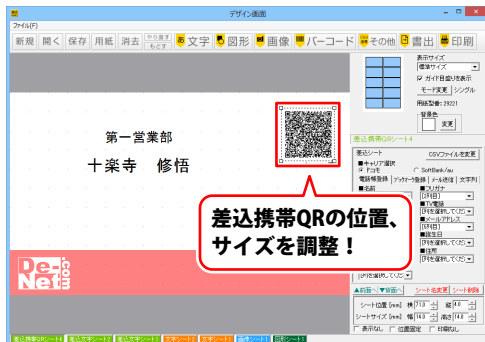
タブをクリック！

③各項目に差込むCSVファイルの列を選択します

■名前
[1列目]
[2列目]
[3列目]

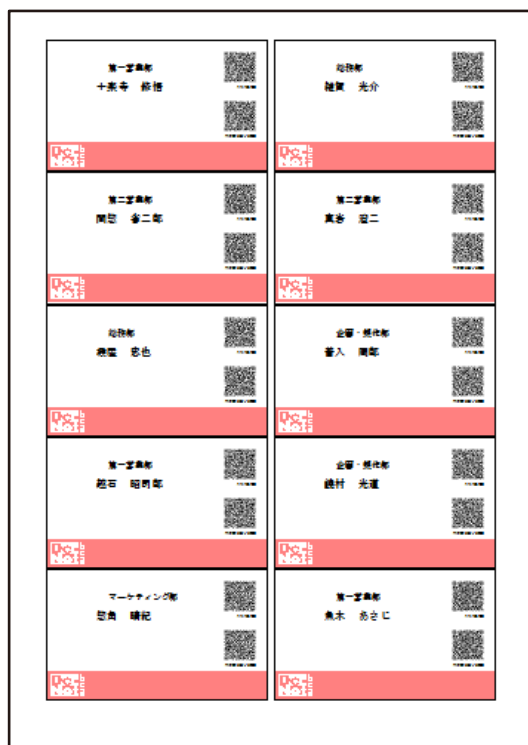
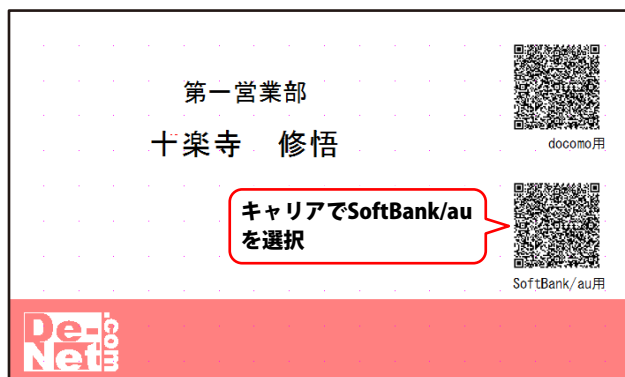
▼をクリック！ 1

差込むCSVファイルの列を選択！ 2



CSV ファイルを使用してラベルを作成する

その他、下記のように差込文字を追加して配置します。



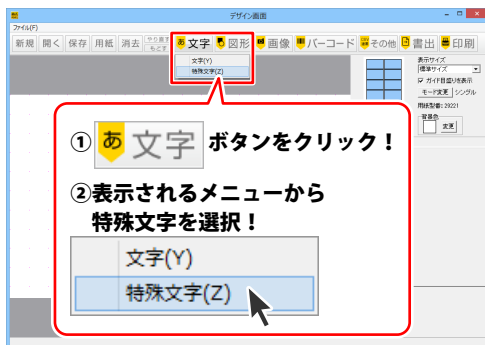
印刷例

その他の機能・操作説明

特殊文字を配置する

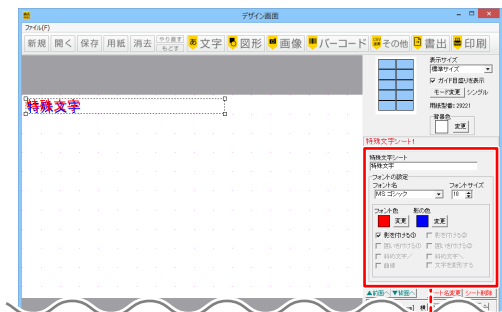
1 特殊文字シートを追加します

あ 文字 ボタンをクリックして表示されるメニューから特殊文字を選択して特殊文字シートを追加します。



2 特殊文字を配置します

特殊文字シートが追加できましたら、文字を入力して、フォントを選択し、フォントサイズを設定して、特殊文字の効果を選択し、フォント色と影の色を設定します。最後に文字の位置とサイズを調整します。



① 文字を入力します。

特殊文字シート

特殊文字

文字を入力！

② フォントを選択します。

フォント名

MS ゴシック

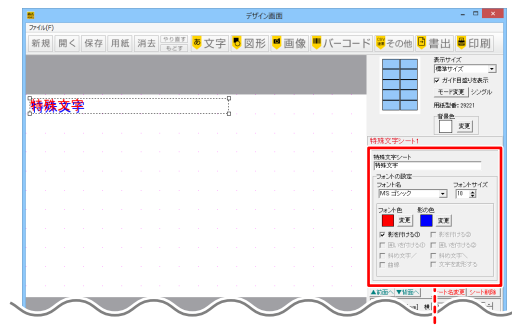
MS ゴシック

MS 明朝

▼をクリック！ 1

フォントを選択！ 2

その他の機能・操作説明



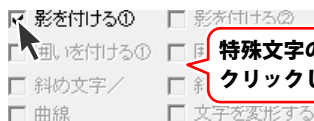
③フォントサイズを設定します。

フォントサイズ



▲▼をクリックして
フォントサイズを設定！

④特殊文字の効果を selects します。



⑤フォント色を設定します。

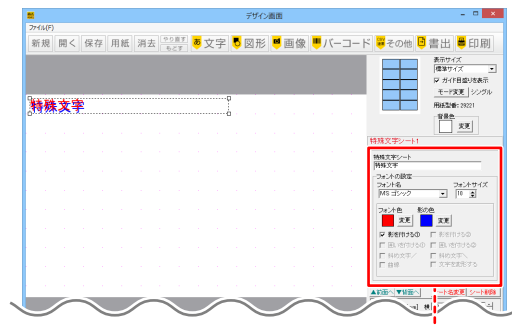
フォント色



変更 ボタンを
クリック！



その他の機能・操作説明

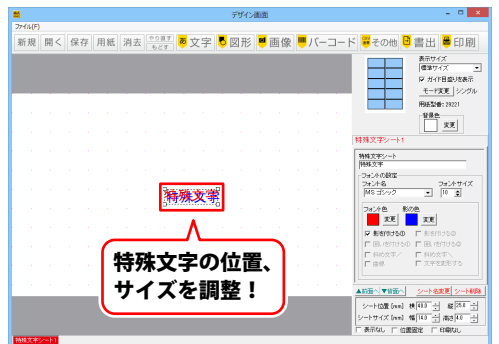


⑥影の色を設定します。

影の色



変更 ボタンをクリック！

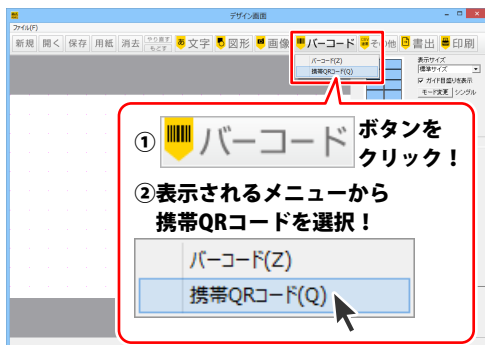


その他の機能・操作説明

携帯 QR コードを配置する

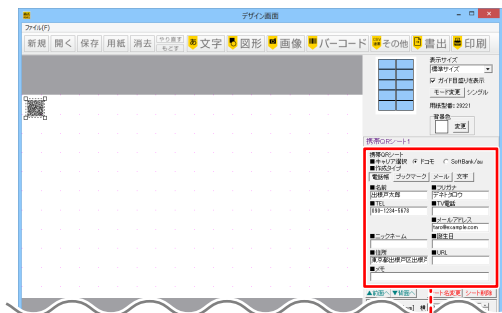
1 携帯QRコードシートを追加します

バーコード ボタンをクリックして表示されるメニューから携帯QRコードを選択して携帯QRコードシートを追加します。



2 携帯QRコードを配置します

携帯QRコードシートが追加できましたら、対象キャリアと作成タイプを選択し、QRコードの各項目を入力して、最後に携帯QRコードの位置とサイズを調整します。
(ここでは、ドコモ向けの電話帳QRコードを例に説明しています。)



①キャリアを選択します。

■キャリア選択 ☒ ドコモ ☐ SoftBank/au

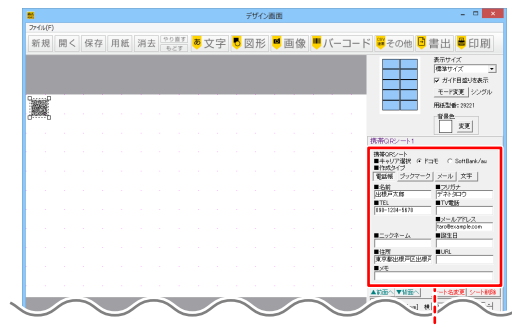
キャリアを選択！

②作成タイプを選択します。

■作成タイプ
 電話帳 ブックマーク メール 文字

作成タイプをクリック！

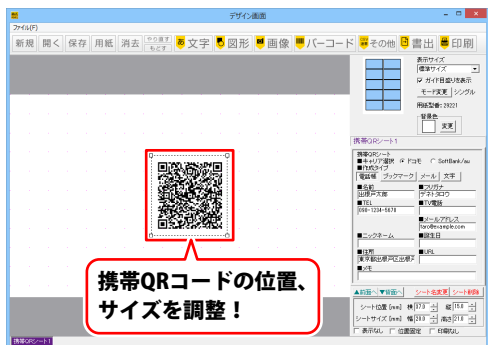
その他の機能・操作説明



③各項目を入力します。

■名前	■フリガナ
出根戸太郎	デネトタロウ
■TEL	■TV電話
090-1234-5678	
	■メールアドレス
	taro@example.com
■ニックネーム	■誕生日
■住所	■URL
東京都出根戸区出根戸	
■メモ	

各項目を入力！

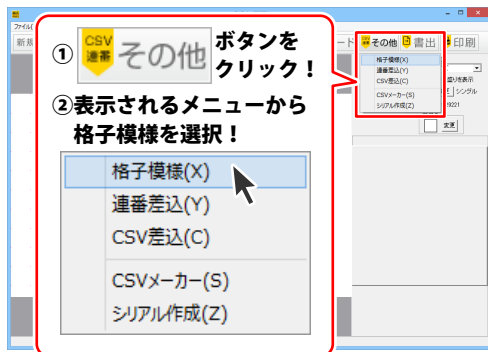


その他の機能・操作説明

格子模様を配置する

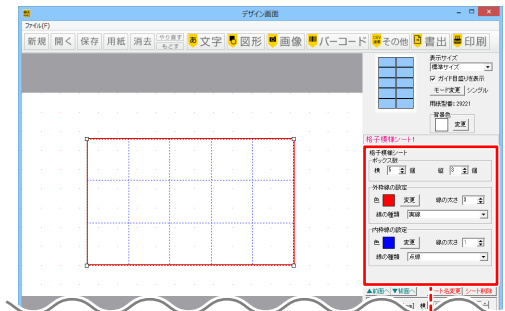
1 格子模様シートを追加します

**CSV
連番** **その他** ボタンをクリックして表示されるメニューから格子模様を選択して格子模様シートを追加します。



2 格子模様を配置します

格子模様シートが追加できましたら、ボックス数を設定し、外枠線と内枠線の色と線の種類を選択し、線の太さを設定します。
最後に格子模様の位置とサイズを調整します。



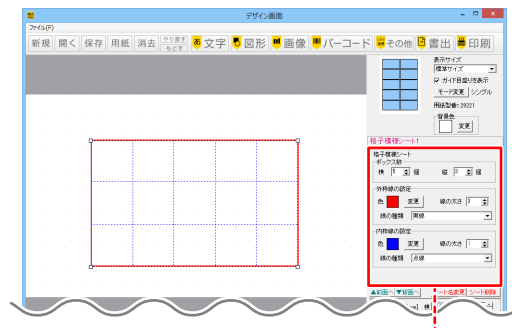
①ボックス数を設定します。

ボックス数

横 5 個 縦 3 個

▲▼をクリックして
ボックス数を設定！

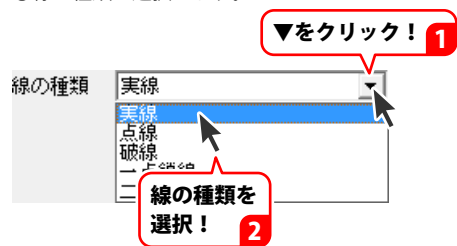
その他の機能・操作説明



②線の色を設定します。



③線の種類を選択します。



④線の太さを設定します。



その他の機能・操作説明



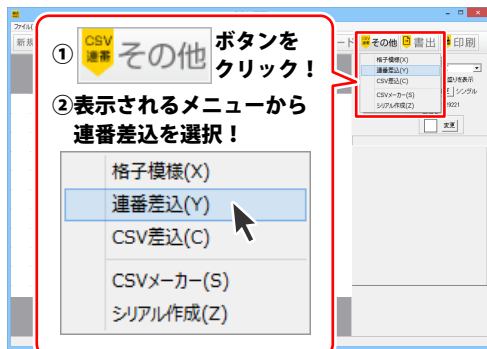
その他の機能・操作説明

連番を配置する

1 連番シートを追加します

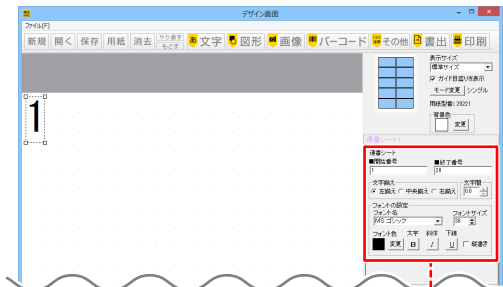
CSV 連番 ボタンをクリックして表示されるメニューから連番差込を選択して連番シートを追加します。

※CSV差込機能はシングルモードでのみ使用することができます。



2 連番を配置します

連番シートが追加できましたら、ボックス数を設定し、外枠線と内枠線の色と線の種類を選択し、線の太さを設定します。
最後に格子模様の位置とサイズを調整します。



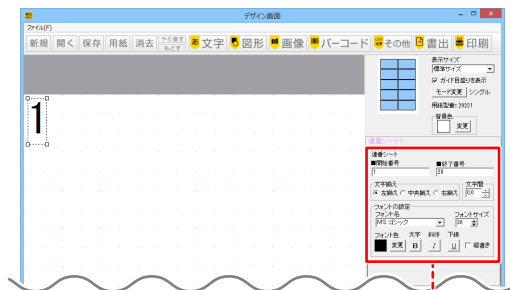
① 開始番号と終了番号を入力します。

■ 開始番号 ■ 終了番号
1 20 **開始番号と終了番号を入力!**

② 文字揃えを選択します。

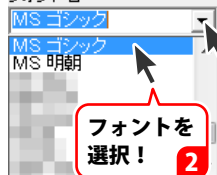
文字揃え
☒ 左揃え ☐ 中央揃え ☐ 右揃え **文字揃えを選択!**

その他の機能・操作説明



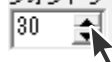
③フォントを選択します。

フォント名

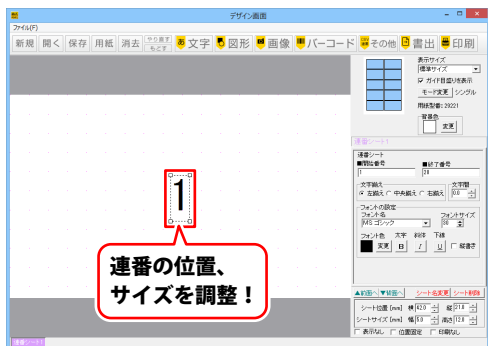


④フォントサイズを設定します。

フォントサイズ



▲▼をクリックして
フォントサイズを設定!



1	2
3	4
5	6
7	8
9	10

印刷例

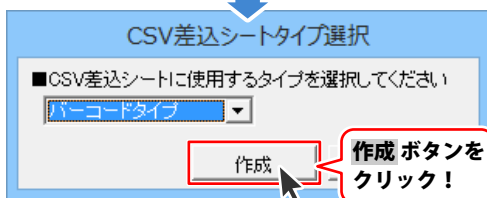
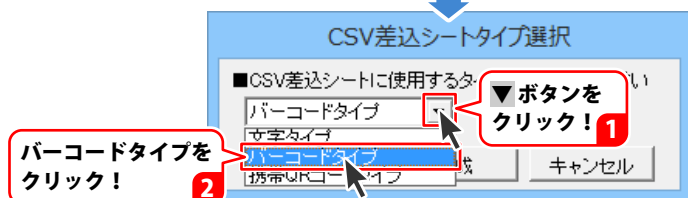
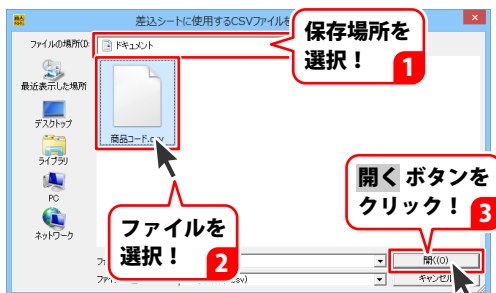
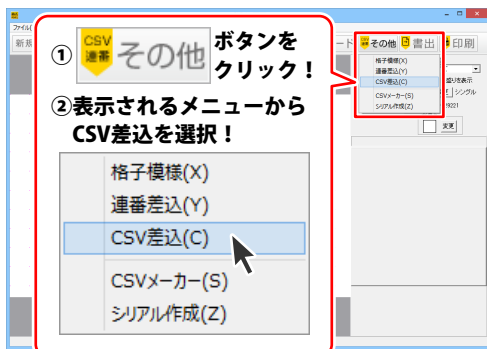
その他の機能・操作説明

CSV 差込バーコードを配置する

1 差込バーコードシートを追加します

CSV 差込 ボタンをクリックして表示されるメニューから CSV 差込を選択します。
差込シートに使用する CSV ファイルを選択してください画面が表示されますので、CSV ファイルの保存場所を指定し、ファイル名をクリックして **開く** ボタンをクリックします。
CSV 差込シートタイプ選択画面が表示されますので、バーコードタイプを選択し、**作成** ボタンをクリックします。

※CSV差込機能はシングルモードでのみ使用することができます。

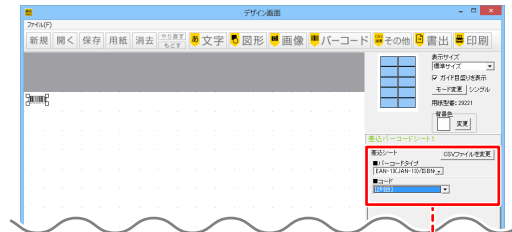


その他の機能・操作説明

2

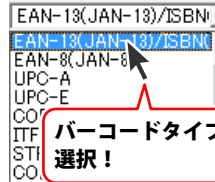
差込バーコードシートを配置します

差込バーコードシートが追加できましたら、バーコードタイプを選択し、差し込むCSVファイルの列を選択します。最後に差込バーコードシートの位置とサイズを調整します。



①バーコードタイプを選択します

■バーコードタイプ

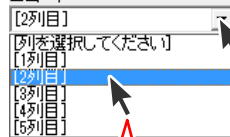


▼をクリック！ 1

バーコードタイプを選択！ 2

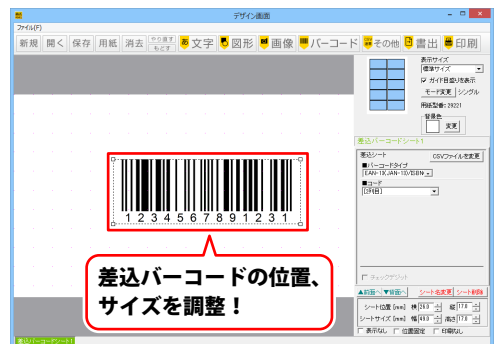
②差込むCSVファイルの列を選択します

■コード



▼をクリック！ 1

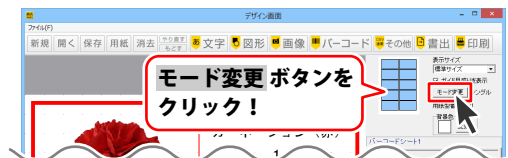
差込むCSVファイルの列を選択！ 2



その他の機能・操作説明

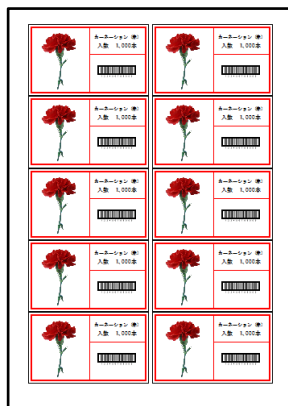
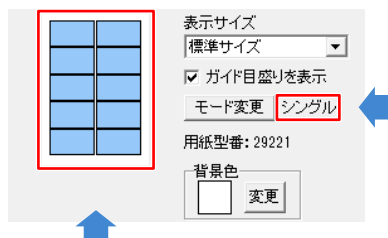
用紙のモード設定について

用紙設定エリアでは、シングルモードまたはマルチモードを選択します。
モードを変更するにはモード変更 ボタンをクリックします。



シングルモード

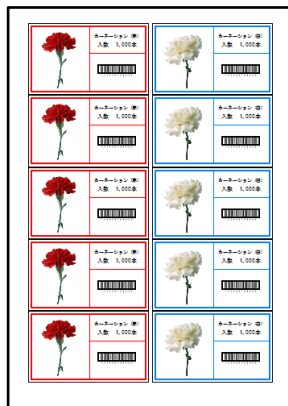
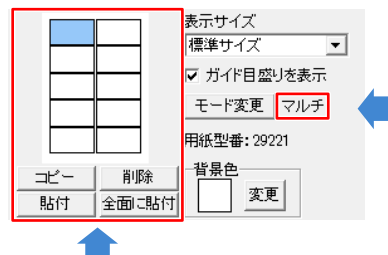
シングルモードでは、同じデザインを用紙の全面に印刷します。



例：10面付の用紙に
同じデザインで印刷

マルチモード

マルチモードでは、用紙の1面1面に異なったデザインを作成して印刷することができます。



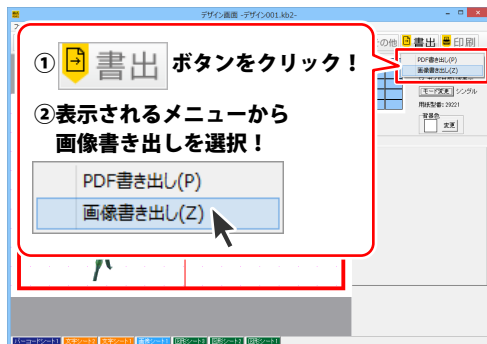
例：10面付の用紙に
縦列で違う
デザインを印刷

その他の機能・操作説明

作成したラベルを画像として保存する

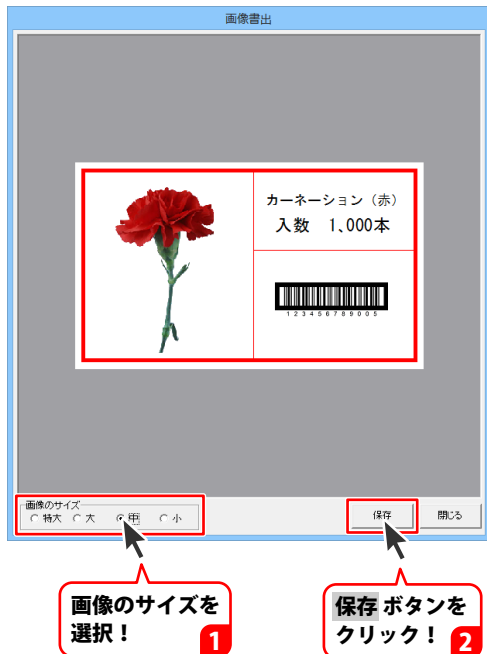
1 画像書出画面を表示します

 **書出** ボタンをクリックして表示されるメニューから画像書き出しを選択します。

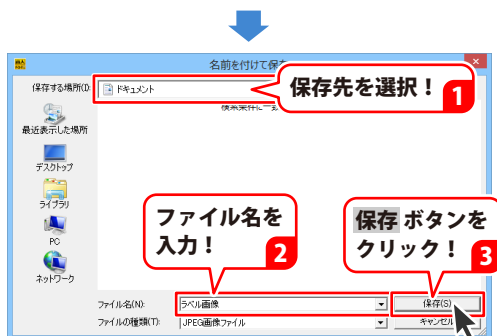


2 画像ファイルとして保存します

画像書出画面が表示されましたら、画像のサイズを選択し、**保存** ボタンをクリックします。
名前をつけて保存画面が表示されますので、保存先を選択し、ファイル名を入力して、**保存** ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明



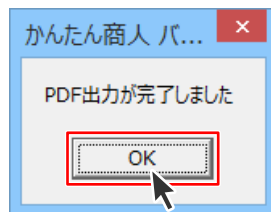
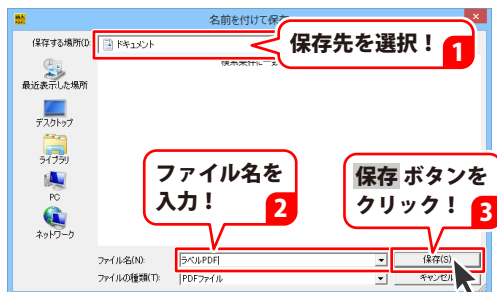
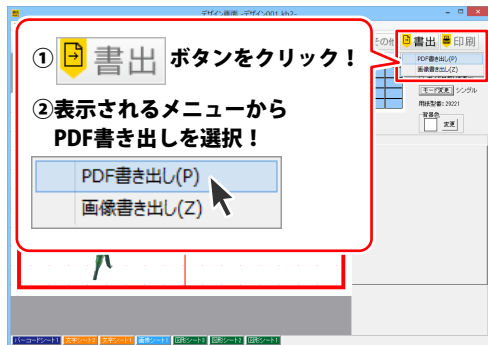
その他の機能・操作説明

作成したラベルを PDF として保存する



ボタンをクリックして
表示されるメニューから

PDF書き出しを選択しますと、
名前をつけて保存画面が表示されますので、
保存先を選択し、ファイル名を入力して、
保存 ボタンをクリックします。
最後に確認画面が表示されますので、
OK ボタンをクリックします。



OK ボタンを
クリック！

その他の機能・操作説明

作成（保存）したラベルファイルを開く

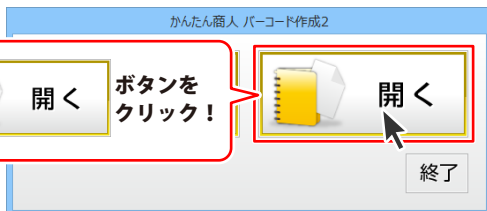
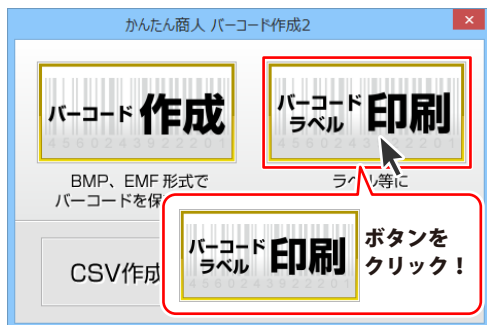
1 ファイル選択画面を表示します

ランチャー画面から

バーコードラベル印刷 ボタンをクリックします。

印刷メニュー画面が表示されますので、

開く ボタンをクリックします。



2 ラベルファイルを開きます

ファイル選択画面が表示されましたら、一覧から開くファイルを選択し、

OK ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

オリジナル用紙を追加する

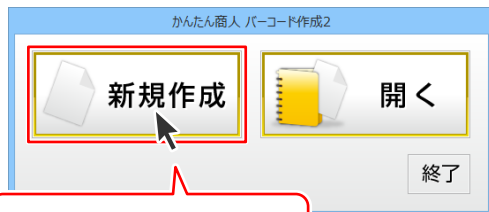
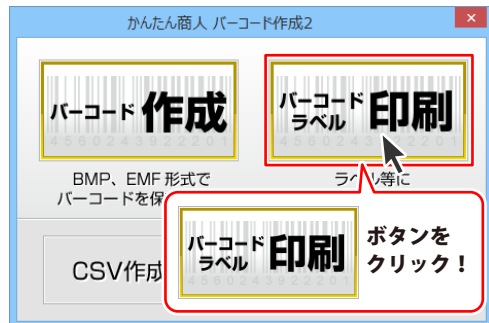
1 バーコード印刷画面を表示します

ランチャー画面から

バーコード印刷 ボタンをクリックします。

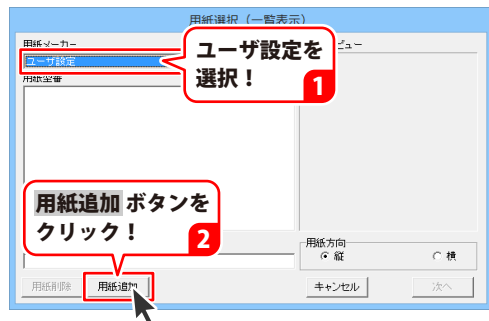
印刷メニュー画面が表示されますので、

新規作成 ボタンをクリックします。



2 用紙を選択します

用紙選択画面が表示されましたら、▼をクリックして、ユーザ設定を選択して、**用紙追加** ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

2

用紙を設定します

用紙追加画面が表示されましたら、作成タイプと用紙のサイズを選択して、用紙名を入力し、用紙の設定を入力します。

memo

特殊な形のラベルを追加する

作成タイプで特殊系を選択すると1枚ずつ形の違うラベルを追加することができます。

用紙設定

ラベル数 4

1番目 2番目 3番目 4番目

外形 四角形

幅 10 mm 高さ 10 mm

左から 0 mm 上から 0 mm

①ラベル数を設定する

ラベル数 4

▲▼をクリックしてラベル数を設定！

②形状、サイズを設定するラベルを選択する

1番目 2番目 3番目

設定を行うラベルをクリック！

③ラベルの形状を選択する

外形 四角形

四角形 円形

▼をクリック！

外形を選択！

④ラベルの位置とサイズを入力する

幅 10 mm 高さ 10 mm

左から 0 mm 上から 0 mm

位置とサイズを入力！

※特殊系のラベルではCSV差込や連番差込が使用できませんので、ご注意ください。

用紙追加

作成タイプ

ネームラベル系(CSV差込可能)

用紙のサイズ

A3 A4 A5 B5 B6 ほかのサイズ

用紙名

新しいラベル

用紙設定

幅 10 mm 高さ 10 mm

上余白 12 mm 下余白 12 mm

左余白 15 mm 右余白 15 mm

列数 2 列 段数 5 段

①作成タイプを選択します。

▼をクリック！

作成タイプ

ネームラベル系(CSV差込可能)

ネームラベル系(CSV差込可能)

特殊系(省ラベルの大きさが小さいもの)

作成タイプを選択！

②用紙のサイズを選択します。

用紙のサイズ

A3 A4 A5 B5 B6 ほかのサイズ

用紙のサイズを選択！

③用紙名を入力します。

用紙名

新しいラベル

用紙名を入力！

④用紙設定を入力します。

用紙設定

幅 10 mm 高さ 10 mm

上余白 12 mm 下余白 12 mm

左余白 15 mm 右余白 15 mm

列数 2 列 段数 5 段

用紙設定を入力！

その他の機能・操作説明

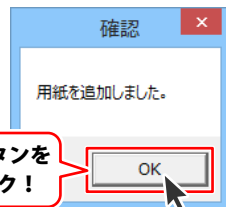
3

用紙を追加します

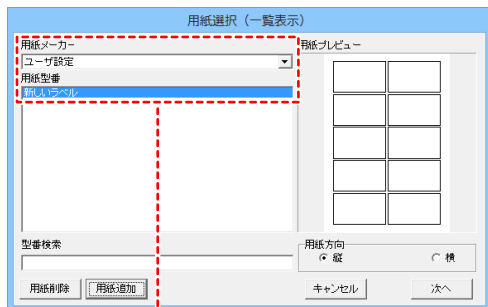
用紙の設定ができましたら、**プレビュー** ボタンをクリックしますと、用紙プレビューに用紙のイメージが表示されます。
用紙を追加するには、**用紙追加** ボタンをクリックします。
確認画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックしますと、用紙選択画面のユーザ設定に用紙が追加されます。



用紙追加 ボタンをクリック！



OK ボタンをクリック！



用紙が追加されました

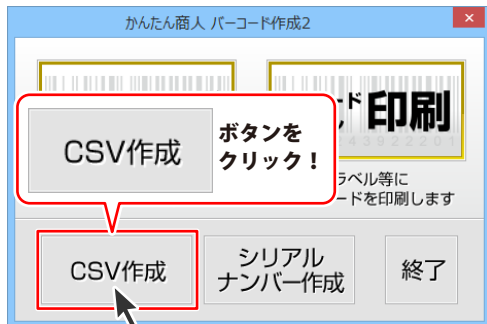
その他の機能・操作説明

CSV ファイルを作成する

1 CSVメーカーを起動します

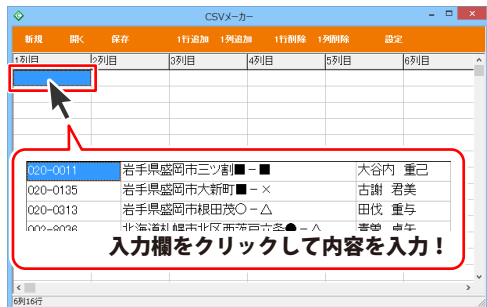
ランチャー画面から

CSV作成 ボタンをクリックします。



2 文字を入力します

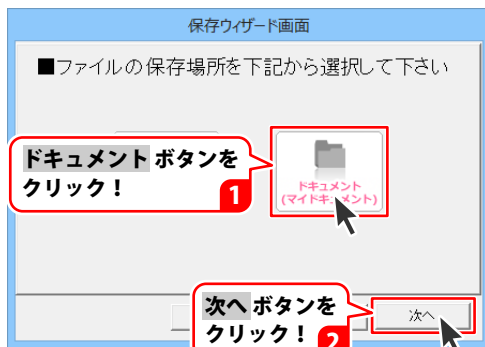
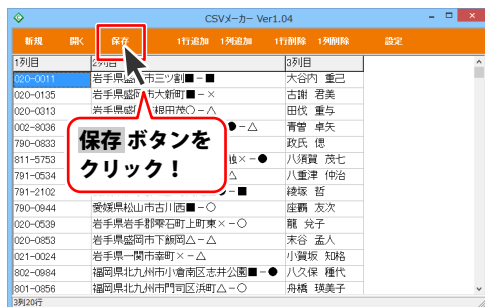
CSVメーカーが起動されましたら、入力したいところをクリックすると、青色に変わり選択状態になります。入力欄が青色に変わりましたら、文字を入力します。
例として、ここでは1列目に郵便番号、2列目には住所、3列目には名前を入力します。



CSV ファイルを保存する

1 ファイルの保存場所を選択します

保存 ボタンをクリックしてください。
保存ウィザード画面が表示されますので、
画面の指示に従って保存作業を
進めてください。
ファイルの保存場所を設定します。
ドキュメント、またはデスクトップに
保存することができます。
選択したら 次へ ボタンをクリックします。
(ここでは、ドキュメントを選択します。)
※保存ウィザード画面が表示されない場合は
[設定]メニューで[補助画面を利用する]に
チェックを入れてください。



その他の機能・操作説明

2 ファイル名を入力して保存します

保存場所が選択できましたら、ファイル名を入力して、次へ ボタンをクリックします。ファイルの保存場所、ファイル名の確認画面が表示されます。間違いがない場合は、はい ボタンをクリックしてください。

保存後、[保存しました 保存フォルダを開きますか?]という画面が表示されます。保存場所をエクスプローラーで開く場合は、はい ボタンをクリックしてください。

保存ウィザード画面

■ファイル名を入力して下さい

名簿

ファイル名を入力! 1

次へ ボタンをクリック! 2

中止する 戻る 次へ

保存ウィザード画面

■下記の設定でよろしければ、次へをクリックしてください

■保存場所
ドキュメント[マイドキュメント]

■ファイル名
名簿.csv

次へ ボタンをクリック!

中止する 戻る 次へ

確認

保存しました
保存フォルダを開きますか?

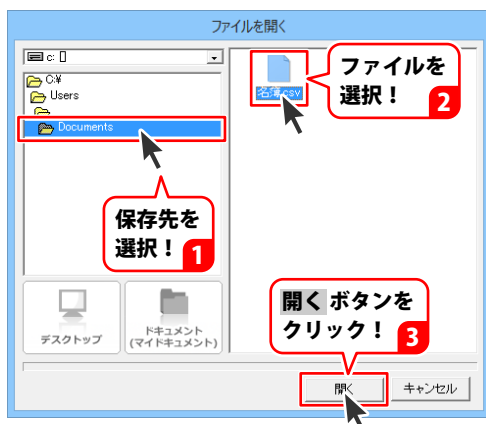
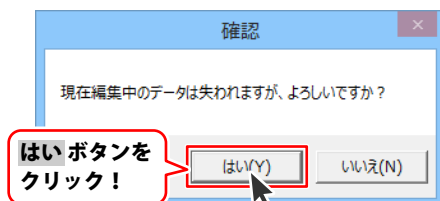
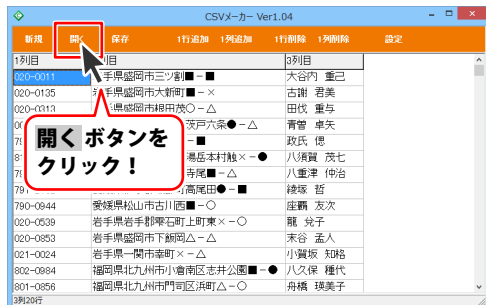
はい(Y) いいえ(N)

はい ボタンをクリック!

その他の機能・操作説明

CSV ファイルを開く

開く ボタンをクリックしてください。
確認画面が表示されるので、
はい ボタンをクリックします。
ファイルを開く画面が表示されますので、
保存先を選択し、ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。

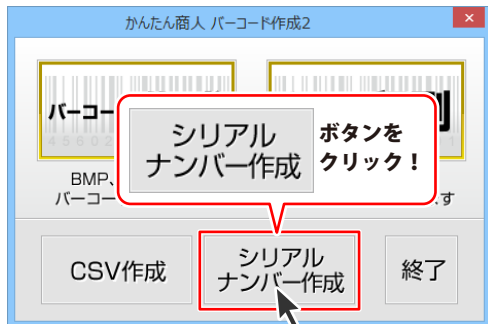


シリアルナンバーを作成する

1 シリアルナンバー作成画面を表示します

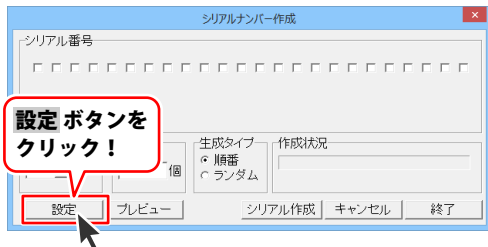
ランチャー画面から

**シリアル
ナンバー作成** ボタンをクリックします。

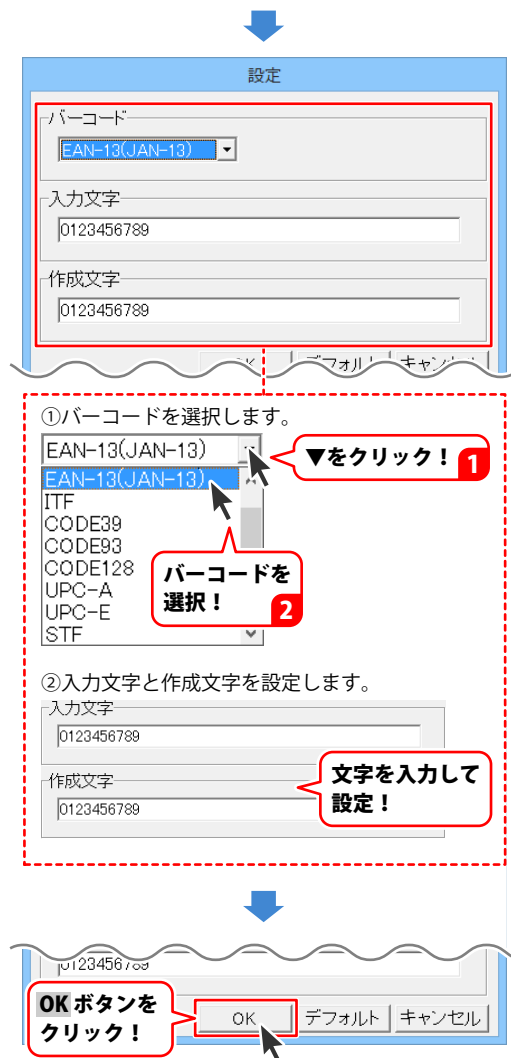


2 シリアルナンバーの設定を行います

設定 ボタンをクリックして、設定画面を表示します。
シリアルナンバーを作成するバーコードを選択し、（ここではEAN-13(JAN-13)を選択します）入力文字、作成文字の設定を行います。
設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。



その他の機能・操作説明



その他の機能・操作説明

3

シリアルナンバーを作成します

[シリアル桁数]、[シリアル番号]、[生成数]、
[生成タイプ]の各項目を設定します。
すべての設定が終わりましたら、
シリアル作成 ボタンをクリックします。

①シリアル桁数を選択します。

②シリアル番号を設定します。

③生成数を入力します。

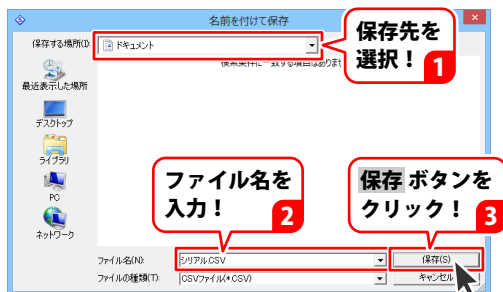
④生成タイプを選択します。

その他の機能・操作説明

4

シリアルナンバーを保存します

シリアルナンバーが作成されますと、名前を付けて保存画面が表示されますので、保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、**保存** ボタンをクリックしてください。



456024392677	
456024392471	
456024392033	
456024392371	
456024392820	
456024392778	
456024392835	
456024392326	
456024392327	
456024392156	

作成例

ダウンロードサービスのご利用方法

「バーコード作成2」を購入し、ユーザー登録をしていただいたお客様には、弊社ホームページから「バーコード作成2」を5回までダウンロードすることができます。ネットブックで利用のお客様、CD、DVDドライブがないパソコンをご利用のお客様はソフトウェアをダウンロードしてお使いいただくことができます。

- ユーザー登録時のメールアドレスが必要です。
- 製品のシリアルナンバーをご用意ください。

※ダウンロードとはお客様のパソコンに外部のファイルが保存されることをいいます。
※ユーザー登録がお済みでない場合には、弊社ホームページからユーザー登録を行ってください。
※本サービスは、サービスの一部または全てを終了することがあります。
これによりユーザーおよび第三者に損害が生じた場合、理由の如何を問わず一切の責任を負わないものとします。

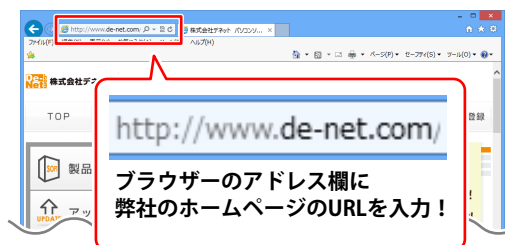
1 弊社のホームページを表示します

お使いのブラウザを起動して、アドレス欄に弊社ホームページのURL

http://www.de-net.com/

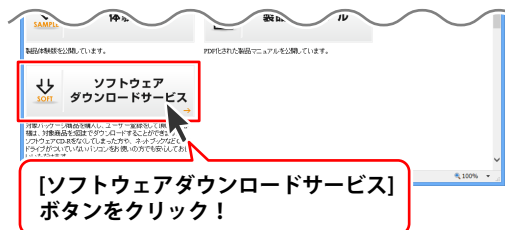
を入力します。

(Internet Explorerを例に説明します)



2 「ソフトウェアダウンロードサービス」ページを表示します

弊社のホームページが表示されましたら、[サポート]ボタンをクリックし、表示されるページにある[ソフトウェアダウンロードサービス]ボタンをクリックしてください。

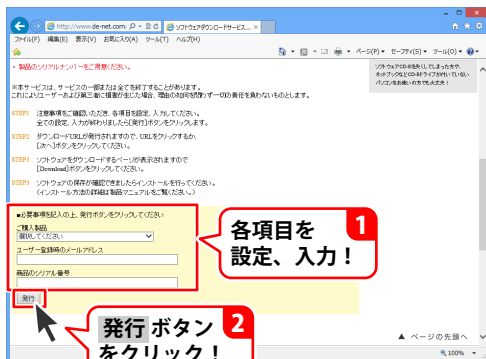


ダウンロードサービスのご利用方法

3

「ソフトウェアダウンロードサービス」ページ内の各項目を設定、入力します

ソフトウェアダウンロードサービスページが表示されましたら、注意事項を確認し、各項目を設定、入力してください。
すべての設定、入力が終わりましたら、**発行** ボタンをクリックします。

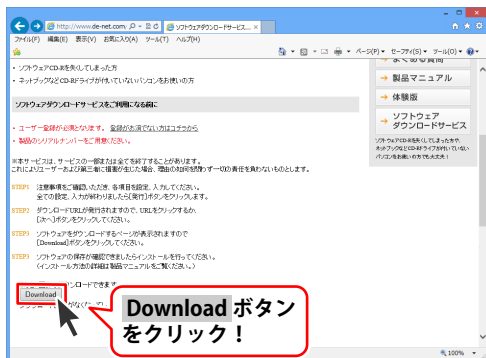
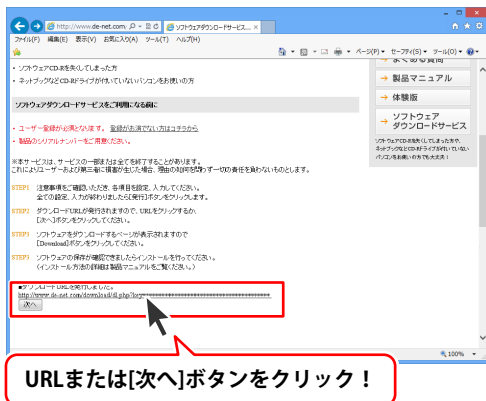


4

ファイルをダウンロードします

ダウンロードURLが発行されますので、URLをクリックするか、**次へ** ボタンをクリックしてください。

ソフトウェアをダウンロードするページが表示されますので、**Download** ボタンをクリックしてください。



ダウンロードサービスのご利用方法

ファイルのダウンロード画面が表示されましたら、**保存** ボタンの▼をクリックします。

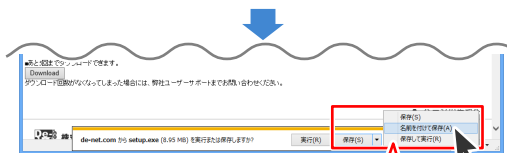
名前を付けて保存画面が表示されますので、ソフトウェアの保存場所を選択して、**保存** ボタンをクリックしてください。

[setup.exeはダウンロードしたユーザー数が少ないため、PCに問題を起こす可能性があります。]という画面が表示されましたら、**実行** ボタンをクリックします。

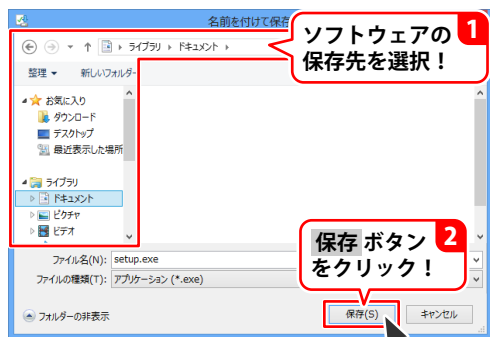
[WindowsによってPCが保護されました]という画面が表示されましたら、[詳細情報]をクリックします。

詳細情報が表示されますので、内容を確認し、**実行** ボタンをクリックします。

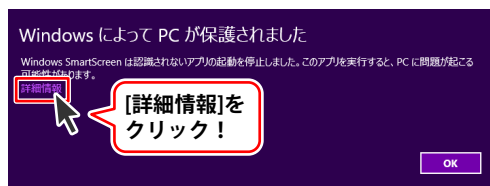
設定した場所にソフトウェアが保存され、インストールがはじまりますので、必要に応じてインストールを行ってください。



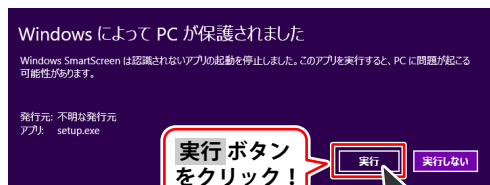
保存 ボタンの▼をクリックして、**[名前を付けて保存]**をクリック！



実行 ボタンをクリック！



[詳細情報]をクリック！



実行 ボタンをクリック！

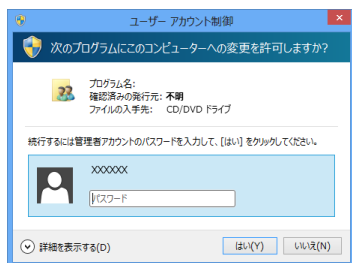
インストール・起動について

Q：ソフトのインストールや起動ができません

A：本ソフトをインストールする際、ウィルス対策などの常駐ソフトや他のアプリケーションが起動していませんか？ 必ず、すべて終了してからインストール作業を行ってください。
また、HDD(ハードディスクドライブ)の空き容量が極端に少ない状態、Windowsのシステムが不安定になってますと、インストール作業を行うことや本ソフトが正常に起動することができない場合もあります。お使いのパソコンのWindows OSは、Windows Update等で常に最新の状態を保ってください。

.....

Q：インストールしようとすると『…にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。』といったメッセージ(Windows XP)や次のような画面(Windows Vista、Windows 7、Windows 8)が表示されてインストールができません
例：Windows 8



A：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動していませんか？
本ソフトをご利用の際には予め管理者権限を持ったユーザーアカウントでパソコンを起動してからインストール作業を行ってください。

よくあるお問い合わせ

Q：完全アンインストールの手順は？

A：以下の手順で削除できます。

1. 冊子の操作説明書4ページまたは、PDFマニュアル5ページのアンインストール方法で「かんたん商人 バーコード作成2」のアンインストールを行います。
2. [Windows 8の場合]
スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す
→Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)→Program Data (※1)
→De-Net→KantanBarcode2フォルダーを削除します。
[Windows Vista / Windows 7の場合]
コンピューター (※2) →Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)
→Program Data (※1) →De-Net→KantanBarcode2フォルダーを削除します。
[Windows XPの場合]
マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→
Application Data (※1) →De-Net→KantanBarcode2フォルダーを削除します。
※1 初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。
※2 Windows Vistaの場合は「コンピューター」

隠しフォルダーの表示方法

Windows XPの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および
隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリックします。

Windows Vistaの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→
[OK]をクリックします。

Windows 7の場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→
詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→
[OK]をクリックします。

Windows 8の場合

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→
[表示]タブ→詳細設定:隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]
を選択→[適用]→[OK]をクリックします。

よくあるお問い合わせ

バーコードについて

Q：JAN(EAN)コードの作成や印刷時、両端と中央が少し長めに作成することはできますか？

A：レフトガードバー、センターガードバー、ライトガードバーのみを長くすることはできません。

Q：各バーコードのサイズは規定されていますか？

A：本ソフトでは作成されるバーコードのサイズは画像の形式や印刷の設定によって異なります。

画像を拡大・縮小してご利用頂くことを前提として作成されておりますので、
バーコード生成後に使用用途や目的に合わせたサイズへ変更してご利用ください。

Q：バーコードや二次元コードが表示されない

A：入力値の限度を超えているか、バーコードには使用できない文字が含まれている可能性があります。
また、プリンターを動かす為のドライバーが入っていない可能性があります。

必ずお使いのプリンターに対応するドライバーが入っている(更新されている)状態にしてください。

※本ソフトは、綺麗なバーコードを作成・印刷できるようにする為、プリンターのドライバーから
情報を読み、バーコードを作成しています。

Q：印刷したバーコードや二次元コードが正常に読み込むことができない

A：バーコードリーダーの読み取り範囲等、プリンターの機種や用紙の種類（汚れ・柄・色・
材質）等によっては、印刷されたバーコードが正常に認識されない場合があります。

また、バーコードの印刷には精度の高いプリンターが必要となるため、プリンターの
印刷精度によってはバーコードが正常に認識されないことがあります。

Q：作成したQRコードを携帯電話で読み込めない

A：お使いの携帯電話にQRコード読み取り機能が付いているかご確認ください。

カメラ付きの携帯電話でもQRコード読み取りに対応していない機種があります。

※お使いの携帯電話の機能に関してのご質問は各携帯電話会社にお尋ねください。

また、印刷サイズによっては正しいピント距離でQRコードを収められない場合もあります。

また、作成したQRコードの「QRモデル」をご確認ください。携帯電話で読み取り可能な
QRコードは「QRモデル」の設定を「Model 2」にして、作成したQRコード及び、携帯電話向けに
作成したQRコードのみです。

Q：作成・印刷したJAN(EAN)コードを読みとっても商品名などが表示されません

A：JAN(EAN)コードは数字のみで構成されている為、商品名や価格等を知ることは出来ません。

商品名や価格などの情報を蓄積したデータベースシステム(POSシステムなど)を予めご用意の上、
システム上でご利用ください。

Q：商品データベースを作成することはできますか？

A：本ソフトはバーコードの作成と印刷を行うソフトです。データベースシステム等を作成する機能は
備わっておりません。

別途データベースシステムをご用意ください。

Q：C3ラベルに対応するフォーマットはありますか？

A：本ソフトにはございません。

よくあるお問い合わせ

Q：一枚(面)のラベルに複数のバーコードを作成することは可能ですか？

A：スペース上問題なければ複数作成可能です。

Q：CSV差込をしたが13桁のJAN(EAN)コードが正常に表示されない

A：13桁目のチェックデジットは自動生成されますので、12桁までの入力にしたCSVファイルにて差込を行ってください。

また、13桁目に空白(文字)が含まれている為に、正常に読み込まれない場合もありますので、今一度CSVファイルをご確認ください。

Q：郵便カスタマーコードが正常に表示されない

A：郵便番号や住所の数字以外に空白(文字)等が含まれていないか、使用できない記号等が含まれていないかをご確認をお願いいたします。

Q：QRコードの中央に会社のロゴやイラストを入れられますか？

A：QRコード内にテキスト以外の画像等を入れることはできません。

Q：既にあるバーコードを読み取って違うバーコードへ変換する機能は付いていますか

A：本ソフトにはございません。

Q：ロール紙に対応していますか

A：対応しておりません。A3・A4・A5・B5・B6・ハガキサイズに対応しております。

Q：チェックデジットとは？

A：チェックデジットはコードの『数字(符号)』がコンピュータ上で正しいものであるかをチェックするために必要なものです。

操作について

Q：文字シートを作成しているのに、編集画面に表示されない

A：文字シートの上に他のシート（画像シートや図形シートなど）が重なっている可能性があります。シートの詳細につきましては、45～46ページをご覧ください。

メイン画面下部の見出しタブから、一番上に表示させたいシートを選択し、メイン画面右側に「▲前面へ」ボタンがありますので、該当シートの中身が表示されるまでクリックしてください。

Q：特殊文字「文字を変形する」で、複数文字入力すると途中で切れてしまいます

「文字を変形する」のみフォントサイズ20、入力文字数全角20(半角40)文字までの制限があります。

A：差込シートを含んだデザインで全てのデザインを画像書き出しすることはできますか？

差込シートを含んだデザインの場合、差込シートの部分については1行目の文字が表示された状態での書き出しとなります。2行目以降の文字に置き換えての書き出しはできません。

Q：同じ内容のデザインを作るのではなく、1枚ずつ違う内容でデザインを作成したい

A：マルチモードでは一枚ずつ違う内容のデザインを作成できます。

取扱説明書92ページの「用紙モードの設定について」をご覧ください。

よくあるお問い合わせ

Q：デザインモードを変更するボタンがありません

A：ラベルサイズが異なる用紙の場合シングルモードに変更することはできません。

Q：写真をデザインに取り込みたい

A：あらかじめ、写真の画像ファイルを用意してください。

画像形式はJPEG、BMP、PNG、EMF形式の画像を取り込むことができます。

Q：デザインの背景などを好きな色に塗りつぶしたい

A：デザイン画面の用紙設定エリアに背景色を設定する項目があります。

(初期設定は白になっています。)

お好みの色を設定してください。操作方法につきましては、24ページをご覧ください。

Q：画像シートで「透明にする色を設定する」にチェックを入れたがきれいに透明にならない

A：デジカメで撮影された画像などは背景が複数の色で構成されている場合が多く、きれいに透明にならない場合があります。

Q：デザインを作成している途中でシートが選択できなくなりました

A：選択しようとしているシートよりも前面にシートが存在していませんか？

前面にシートがある場合、前面のシートが優先的に選択されます。

また、シート設定で位置固定が有効になっていませんか？

位置固定を行うとデザイン画面上では選択することができません。

その場合、画面下部のタブ表示エリアから該当シートを選択して、

位置固定のチェックを外してください。

操作方法につきましては、45～46ページをご覧ください。

Q：縦書きにすると文字シート内の数字が横向きに表示されてしまいます

A：環境によって半角数字を縦書きにすると横向きに表示される場合があります。

その場合、全角で入力することにより正常に表示されます。

CSV について

Q：CSVファイルとは？

A：文字データをカンマ区切りしたファイルです。表計算ソフト等でも閲覧・編集などできます。

Q：CSVファイルの差込がうまくできない

A：差し込むCSVファイルを他のソフト等で開いていると、差し込みが正常に行えない場合があります。

必ず差し込むCSVファイルが他のソフト等で開いていない状態であることを確認してから、

差し込み作業を行ってください。

Q：CSVメーカー(CSV作成ソフト)の設定画面とは

A：CSVメーカーでファイルを作成して保存を行う際、簡単に保存作業を行うことができるよう保存方法の補助機能を設定する画面になります。

この“補助画面を利用する”にチェックをつけることで、101ページのような保存画面により簡単に保存作業を行うことができます。

よくあるお問い合わせ

Q：「差込むCSVファイルを指定してください」という画面が表示され、印刷に進めない

A：以下の項目をご確認ください。

- ・知らない間に空の差込シートが作成されている
- ・差込シートを作成しているが、CSVファイルを指定していない
使用していない差込シートは削除してください。
- 不要な差込シートを削除する方法につきましては、45～46ページをご参照ください。

印刷・用紙設定について

Q：印刷ができません プレビューもできません

A：以下の項目をご確認ください。

- プリンタードライバー（プリンターを動かす為のソフト）が最新のものではない
- インクやトナー等が切れている、又はインクやトナー等の噴出し口などが目詰まりしている
- モノクロ設定になっている
- プリンターの設定が変更されている（用紙や拡大縮小など）
- プリンターの正しい位置に、用紙をセットしていない
- プリンターの電源が入っていない、ケーブルの接続が不十分になっている
- パソコン自体がプリンターを認識していない

プリンターそのものに関するお問い合わせは、プリンターのメーカー様へお尋ねください。

一部のプリンターでは印刷する際の倍率などを設定することができるものもあり、その設定によっては、データを正常に印刷できない場合があります。

例：プリンター側の倍率が88%に設定されている→印刷データ自体も88%のサイズに縮小されて印刷が行なわれます。

パソコンとプリンター等周辺機器の組み合わせや環境、設定、また一部のプリンター（※）では、正常に印刷を行うことができない場合があります。

※複合機や業務用プリンター等印刷の際はプレビュー画面などで確認を行い、最初はテスト用紙などをご用意の上、試し印刷を行ってから各種用紙に印刷することをお勧めいたします。

Q：両面印刷したいのですが

A：用紙のデータを表面と裏面の2種類を用意し、表面の印刷を行った後、裏面に印刷したいデザインを開き用紙を裏側にして印刷を行ってください。

※本ソフトは両面印刷機能を備えたプリンターへ自動的に両面のデータを出力する機能はありません。

Q：複数あるラベルのうち1面だけに印刷したい

A：マルチモードをご利用ください。

操作方法につきましては92ページをご覧ください。

Q：CD-Rなど外部メディアに保存したい

A：本ソフトには、外部メディアへの保存機能は備えておりません。

ご利用パソコン内にデータを保存した後、その保存データを外部メディアへコピー等行ってください。

※外部メディアに関するご質問は各メーカー様へお問い合わせください。

その他

Q：画像を読み込もうとしたけどうまいかない

A：スキャナー等のTWAIN機器から直接読み込む場合にはTWAIN32Bitに対応している各機器のドライバー、ユーティリティソフト等が最新のものであるかご確認ください。

Q：他のパソコンとの共有やネットワーク上で使用できますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作してください。
ネットワーク経由等でご利用いただくことはできません。

Q：画面の端が切れて表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

確認方法

[Windows 8]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定をクリックします。
2. 個人設定ウィンドウ内の、画面の設定を左クリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. [設定]タブをクリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「適用」→「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンや文字などがずれていたり、画面の表示がおかしい

A：お使いのパソコン画面の設定をご確認ください。

確認方法

[Windows 8]

1. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定を右クリックします。
2. フォントサイズ (DPI) の調整をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。既定のスケール (96DPI) にチェックを付け、「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. 「設定」タブをクリックして、「詳細設定」をクリックします。
3. DPI設定を「通常のサイズ(96DPI)」を選択して「適用」→「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

よくあるお問い合わせ

Q：「2013 **」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示されたり、文字化けなど日本語が正しく表示されない**

A：Windowsの言語や日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。

以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

確認方法

[Windows 8]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows 7]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows Vista]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

よくあるお問い合わせ

[Windows XP]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

DPI設定や解像度、日付(時刻)などにつきましては、Windows OSでの設定となるため、詳細についてはMicrosoft社へお尋ねください。

また、その他のソフト、パソコン本体、その他の周辺機器につきましても各メーカー様へお尋ねください。弊社では「バーコード作成2」以外に関する詳細につきましては一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

平成25年1月より、お問い合わせをいただく際はユーザー登録が必須となります。

ユーザー登録はこちら
<http://www.de-net.com/user/>

お問い合わせについて

FAX及びe-mailでのお問い合わせの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますようよろしくお願い申し上げます。

お客様よりいただいたお問い合わせに返信できないことがあります。

問い合わせを行っているのにも関わらず、サポートからの返事がない場合、

弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられますので、宛先(FAX・メール)の確認をお願いいたします。

弊社ホームページ上からサポート宛にメールを送ることも可能です。

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合、下記項目を事前にご確認の上お伝えください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例：「バーコード作成2」

○ソフトのシリアルナンバー

※冊子の取扱説明書表紙に貼付されています。

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例：Windows 8 64bit

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザーのバージョン

例：Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例：NEC XXXX-XXX-XX / Pentium III 1GHz /

HDD 500GB / Memory 2GB

○お問い合わせ内容

例：～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先(正確をお願いいたします)

メールアドレス等送る前に再確認をお願いいたします。

※お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、

弊社からのメールが受信されない場合があります。

お問い合わせ先 (次のページ) →

お問い合わせ窓口

お知らせ

平成26年3月31日(月)より

サポート営業時間を10:00~17:00までに変更いたします。
何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ホームページからのお問い合わせ

[弊社ホームページ]

<http://www.de-net.com/>

株式会社デネット/パソコンソフト製品サイト

www.de-net.com/

株式会社デネット パソコンソフト製品サイト。製品情報、アップデート、サポートなどをご案内しています。

「株式会社デネット パソコンソフト製品サイト」
をクリック!

検索エンジンより
「デネット」で検索!

デネット

[サポートページ]

<http://www.de-net.com/support.htm>

ソフトウェアの最新情報やよくあるご質問などを公開しています。

アップデート情報より、最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

[問い合わせページ]

<http://www.de-net.com/contact/>

弊社ホームページのお問い合わせフォームにご記入いただき、メールを送信してください。

メールでのお問い合わせ

E-mail : ask99pc@de-net.com

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く) ※平成26年3月28日(金)まで

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

Tel : 048-669-9099 Fax : 048-669-9111

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く) ※平成26年3月28日(金)まで

※電話・FAX番号は変更する場合があります。最新の情報は、<http://www.de-net.com/support.htm>からご確認ください。

※通信料はお客様負担となります。

※パソコン本体の操作方法やその他専門知識に関するお問い合わせにはお答えできない場合があります。

※お客様のご都合による返品はできません。

※お問い合わせ内容によっては返答までにお時間をいただくこともあります。



株式会社デネット